



**平成30年度**

**真名川ダム・九頭竜ダム  
水源地域ビジョン推進委員会**

**平成31年3月**

|                               |    |   |    |    |
|-------------------------------|----|---|----|----|
| 1.水源地域ビジョンとは                  |    |   |    | 1  |
| 1. 水源地域ビジョンとは                 |    |   |    | 2  |
| 2. 水源地域ビジョンのイメージ              |    |   |    | 3  |
| 3. 2つのダムの水源地域ビジョンを統合          |    |   |    | 4  |
| 4. 行動計画の内訳                    |    |   |    | 6  |
| 2.平成30年度 水源地域のトピックス           |    |   |    | 8  |
| 1. 中部縦貫自動車道大野油坂道路             |    |   |    | 9  |
| 2. 重点道の駅「(仮称)結の故郷」整備          |    |   |    | 13 |
| 3. 福井しあわせ元気国体、福井しあわせ元気大会      |    |   |    | 14 |
| 4. 「福井旅の体験手帖 ふくのね」            |    |   |    | 15 |
| 5. 九頭竜ダム・真名川ダムの洪水調節状況         |    |   |    | 16 |
| 3.平成30年度の水源地域ビジョンの取り組み        |    |   |    | 17 |
| 1) 大野市の取り組み                   |    |   |    | 17 |
| 1. 越前おおの湧水文化再生計画              |    | 水 |    | 18 |
| 2. 水への恩返しCarryingWaterProject |    | 水 | 交流 | 20 |
| 3. 大野市森・水保全条例                 | 森林 | 水 |    | 23 |
| 4. 越前おおのエコフィールド               | 森林 |   | 交流 | 24 |
| 5. カヌーを使った水辺の安全教室・カヌー出前講座     | 森林 |   | 交流 | 28 |
| 6. 化石発掘体験                     | 森林 |   | 交流 | 29 |
| 7. 真名川河川敷サイクリングコース整備          |    |   | 交流 | 30 |
| 8. 九頭竜新緑まつり・紅葉まつり             | 森林 |   | 交流 | 31 |
| 9. 大野市とモンベルの協定について            |    |   | 交流 | 34 |
| 2) 活動団体・関係機関の取り組み             |    |   |    | 35 |
| 1. 九頭龍川クリーンアップ                |    |   | 交流 | 36 |
| 2. 201811ミズベリングin和泉!!         |    | 水 | 交流 | 37 |
| 3. ノーム自然環境教育事務所(奥越前まんまるサイト)   | 森林 | 水 | 交流 | 38 |
| 4. 「水源地の森づくり」第11回植樹会          | 森林 | 水 | 交流 | 40 |
| 5. 奥越漁業協同組合 九頭竜湖釣り大会・ダムカレー教室  | 森林 | 水 | 交流 | 41 |

|     |                             |    |   |    |    |
|-----|-----------------------------|----|---|----|----|
| 6.  | 九頭竜湖紅葉バスツアー                 | 森林 | 水 | 交流 | 42 |
| 7.  | 福井県奥越土木事務所                  | 森林 | 水 | 交流 | 44 |
| 8.  | 真名川ダム・荒島トンネル工事現場等を巡るインフラツアー |    |   | 交流 | 45 |
| 9.  | 真名川ダム農産物貯蔵                  |    |   | 交流 | 46 |
| 10. | 利活用ミーティング                   | 森林 | 水 | 交流 | 47 |

### 3) 国土交通省の取り組み 51

|     |                            |    |   |    |    |
|-----|----------------------------|----|---|----|----|
| 1.  | 九頭竜ダム湖の特定外来種コクチバス捕獲・駆除     |    | 水 | 交流 | 52 |
| 2.  | 九頭竜川上流水生生物調査               |    | 水 | 交流 | 53 |
| 3.  | 「森と湖に親しむ旬間」                | 森林 | 水 | 交流 | 54 |
| 4.  | 「森と湖に親しむ旬間」協賛行事            | 森林 | 水 | 交流 | 55 |
| 5.  | 越前おおの環境塾                   | 森林 | 水 | 交流 | 56 |
| 6.  | パネル展示（福井国体、新緑まつり、紅葉まつり）    | 森林 | 水 | 交流 | 57 |
| 7.  | ダム湖周辺の紅葉情報提供               | 森林 |   | 交流 | 59 |
| 8.  | 九頭竜ダム展示室                   |    |   | 交流 | 61 |
| 9.  | ダムカードの配布                   |    |   | 交流 | 62 |
| 10. | 流木の有効活用                    | 森林 |   | 交流 | 63 |
| 11. | 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョンHP更新状況  | 森林 | 水 | 交流 | 64 |
| 12. | 動画公開（ダムの四季、ダムカードメイキング、魚たち） | 森林 | 水 | 交流 | 65 |
| 13. | 九頭竜ダム管理開始50周年記念 感謝のつどい     | 森林 | 水 | 交流 | 66 |

### 4. これからの水源地域ビジョンについて 67

|    |                        |  |  |  |    |
|----|------------------------|--|--|--|----|
| 1) | 来年度の動向と個別の団体、機関の活用予定   |  |  |  | 68 |
| 2) | 来年度の水源地域ビジョンの連携による取り組み |  |  |  | 69 |
| 3) | 来年度の取り組み（案）            |  |  |  | 70 |

# 1. 水源地域ビジョンとは

# ① 水源地域ビジョンとは

## ○ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な 活性化を図るための行動計画

- ・ダム湖周辺の豊かな水辺と緑を活かした公園整備等地域の特色とダムを活かした連携によるハード整備・ソフト対策を行う
- ・人づくり・啓発活動、相談窓口の設置、情報発信等の実施

## ○流域内の連携・交流の促進

- ・水を軸にした地域間交流、地場産業の振興、豊かな自然・文化の提供等を行う
- ・流域住民、関係行政機関等と連携して、総合的な地域支援を実施

# ② 水源地域ビジョンのイメージ

ビジョン策定

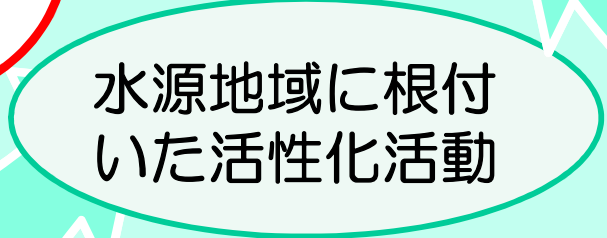
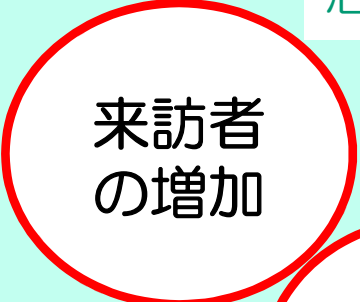


水源地域活性化のための活動計画を検討・策定します



ビジョン推進

活動計画を実行していきます



魅力ある活動への参加

継続的な活性化の実現を目指します

### ③ 2つのダムの水源地域ビジョンを統合

#### 真名川ダム水源地域ビジョン

大野の水文化の再生を目指し、現代の発達した社会経済の中に、昭和30年代の大野の水情緒を実現する「水のランドデザイン」を描くものです。この「水のランドデザイン」は、大野の山や川を「里山」や「身近な自然」として再生し、この再生の段階を地域活性化のテーマとするものです。

#### 九頭竜ダム水源地域ビジョン

九頭竜ダム・九頭竜湖及びそれを取り巻く豊かな自然を保全し、活かしながら進める流域圏活性化のためのビジョンです。その基本は、源流部の清流とその水を育む森林を守り、豊かな自然に囲まれた美しい山村の中で人々が生き生きと暮らす社会を次世代に継承していくことです。

2つのダムのビジョンの施策を、『森林』『水』『交流』の3つの柱のもとに統合しました（平成18年3月）。

水源林の保全や活用、健全な水環境の形成、多様な水辺の活用、活発な地域間の交流などの様々な施策を実行することにより、水源地域の持続的な活性化をめざします。

# ③ 2つのダムの水源地域ビジョンを統合

## 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン

〔基本理念:真名川ダム〕  
「奥越の山々に抱かれた名水のまち  
大野の水のランドデザインを目指して」

〔基本理念:九頭竜ダム〕  
「美しい水・森・心と出会ういやしの里づくり」

### 〔ビジョンの施策〕

- <森林>
- 森林の保全・育成
  - 森林資源の活用

- ◆水源林の保全
- ◆林業ボランティア
- ◆雑木林（里山）の活用
- ◆木工・ログハウス工房づくり
- ◆自然体験の拠点づくり

- <水>
- 健全な水環境整備
  - 水環境の啓発
  - 利水運用の工夫

- ◆水路網や清水の復元
- ◆水を生かした公園づくり
- ◆地下水位のモニタリング
- ◆水文化や愛護活動
- ◆親和性の高い水生生物の保全
- ◆家庭排水対策
- ◆農業用水管理との連携
- ◆河川の維持流量等の確保の研究
- ◆地下水位保全を図る貯水池運用の研究

- <交流>
- 人材・組織の育成
  - 水辺環境の活用
  - 広域交流の促進

- ◆市民参加活動の拡充
- ◆将来を担う人づくり
- ◆水源地域のファンづくり
- ◆カヌー体験ゾーン形成
- ◆フィッシングゾーン形成
- ◆親水エリアのネットワーク
- ◆湖畔めぐりルートづくり
- ◆中島公園等の充実
- ◆水辺の利用のルールづくり
- ◆ブランドイメージづくり
- ◆地域間交流の促進
- ◆情報ネットワークづくり



# ④ 行動計画の内訳(1)

「水源地域ビジョン」に関わる取り組みのうち、**新:**をつけたものが平成30年度に新規取り組みや合同開催を実施

| 分類       | 活動名                            | 主な活動内容  |
|----------|--------------------------------|---|
| 環境<br>保全 | 九頭龍川クリーンアップ大作戦                 | 真名川グラウンド等で清掃活動を実施   |
|          | 越前おおの湧水文化再生計画                  | 湧水文化を後世へ引き継ぐことを目標に、水田湛水や地下水計測・啓発等を実施  |
|          | 水への恩返し(Carrying Water Project) | 「水への感謝の思い」を「水への恩返し」という行動で表す。「水」を基幹とする新たな産業創出や人材育成、東ティモールへの支援等を実施  |
|          | 大野市森・水保全条例                     | 水源地域内の土地の所有権移転等に関する条例   |
|          | 越前おおのエコフィールド                   | ドングリなどの苗木を育てる森林づくり活動や、自然環境教育、自然体験などを実施  |
| 交流       | <b>新:</b> 越前おおの環境塾             | 大野市内の子供たちが参加して、普段体験することのできない川遊びや水の中の生き物調査など、自然体験等を通して交流を深める。昨年度までの大野市による環境塾と、九頭竜川ダム統合管理事務所による日帰り留学の合同開催 |
|          | カヌーを使った水辺の安全教室                 | プールやダム湖でカヌーを使った水辺の安全教室や、カヌー出前講座を実施  |
|          | 化石発掘体験                         | HOROSSAで、恐竜やアンモナイトなどの化石発掘体験   |
|          | 大野市とモンベルの協定締結                  | 大野市ならではのアクティビティをパッケージ化した「モンベルツアー」を実施  |
|          | 真名川河川敷サイクリングコース整備              | 「大野市自転車を活用したまちづくり計画」に基づき、サイクリングコース等を整備  |

## ④ 行動計画の内訳(2)

| 分類   | 活動名                                      | 主な活動内容   |
|------|--|--|
| 交流   | もりみずカップ少年サッカー大会                          | 九頭竜川流域の子供たちによるサッカー大会                                     |
|      | <b>新:</b> 九頭竜湖釣り大会                       | 九頭竜湖での釣りの振興のため釣り競技と釣り教室を開催                               |
|      | <b>新:</b> 九頭竜湖バスツアー                      | 鉄道利用者のための九頭竜湖をはじめガイドによるバスツアー                             |
|      | <b>新:</b> 真名川ダム・荒島トンネル工事現場等をめぐる「インフラツアー」 | 4月～9月の土日祝 計12日間のツアーを企画                                   |
|      | ノーム自然環境教育事務所                             | 新緑・紅葉カヌー体験、親子De川遊び、教育団体等の受入事業                            |
|      | <b>新:</b> 201811ミズベリングin和泉!!             | 川を感じて楽しみながら「水辺」の可能性に着目し、このエリアを中心に暮らしやすい豊かな社会づくりにつなげていく活動 |
|      | <b>新:</b> 真名川ダム農産物貯蔵                     | 真名川ダムトンネルで、野菜やコメなどを一時貯蔵する実験                              |
|      | <b>新:</b> 利活用ミーティング                      | 昨年度の意見交換会の次のステップとして、可能なものからやってみることを実践                    |
| 啓発活動 | 森と湖に親しむ旬間行事                              | 本年度は台風の接近により中止   |
|      | 九頭竜新緑まつり・紅葉まつりでのパネル展示                    | 防災等に関するパネル展示、流木等の配布                                      |
|      | 流木の有効活用                                  | 流木や流木から作った堆肥の配布  |
|      | 九頭竜ダム展示室                                 | 防災等の啓発やダムの役割の広報  |
|      | ダムカードの配布                                 | ダムカードの配布(九頭竜ダムカードを6月に更新)                                 |
|      | ダム湖周辺の紅葉情報提供                             | HP、ツイッターによる紅葉情報の提供                                       |
|      | 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョンHP更新                  | HPの更新  |
|      | <b>新:</b> 動画公開                           | 九頭竜ダム・真名川ダムの四季・魚たち、九頭竜ダムカードメイキングの5つの動画                   |

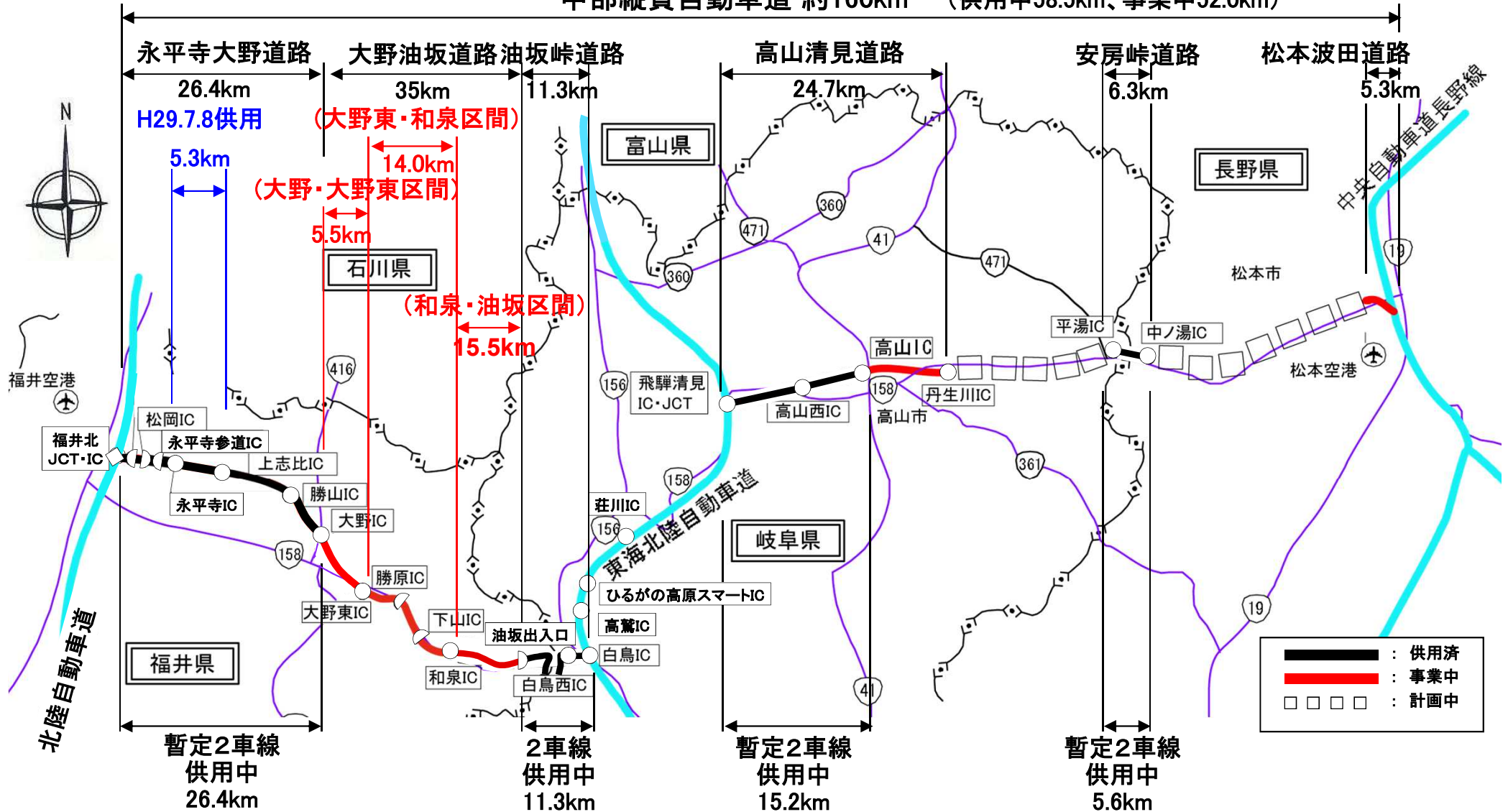
## 2. 平成30年度 水源地域のトピックス

# ① 中部縦貫自動車道大野油坂道路

## 中部縦貫自動車道全体の整備状況

平成29年7月8日の永平寺大野道路全線開通を受け、これまでに約58.5km供用し、現在、大野油坂道路の大野・大野東区間5.5km、大野東・和泉区間14.0km、和泉・油坂区間15.5km、高山清見道路の9.5km、松本波田道路の5.3kmが事業中。

中部縦貫自動車道 約160km (供用中58.5km、事業中52.0km)



# 整備効果

## 1. 地域の観光振興を支援

- 永平寺大野道路周辺地域における主要観光地では近年、観光客数が増加。
- 永平寺大野道路の全線開通により、観光地へアクセスが向上し、さらなる観光振興を支援。

## 2. 地域の企業立地を促進

- 永平寺大野道路の周辺地域には新たな企業立地が進展。
- 永平寺大野道路の全線開通により、交通の利便性が高まることから、企業立地の促進に期待。

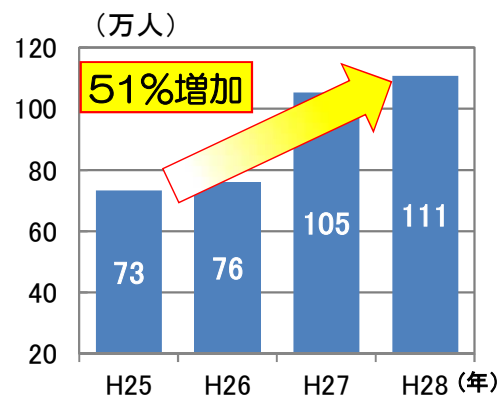
## 3. 異常気象時通行規制区間等の解消

- 事業区間と並行する国道158号は、過去15年間で大雨、積雪、土砂災害等による通行止めが異常気象時事前通行規制区間を中心に56回発生。また同区間内には、線形不良箇所が19箇所存在する。
- 中部縦貫自動車道の整備により、通行止めや平面線形の厳しい箇所が解消し、異常気象時通行規制区間等の解消が期待される。

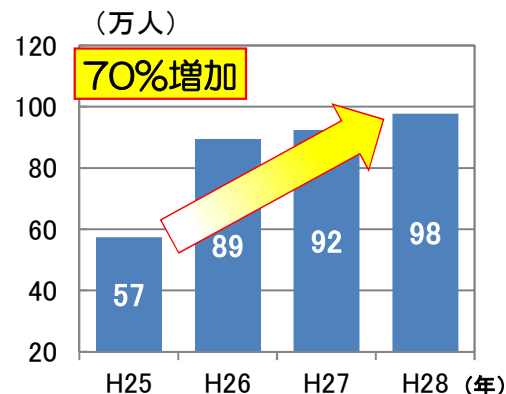
## 【観光入込客数の変化】

出典：観光入込客数  
(福井県観光客入込数(推計))

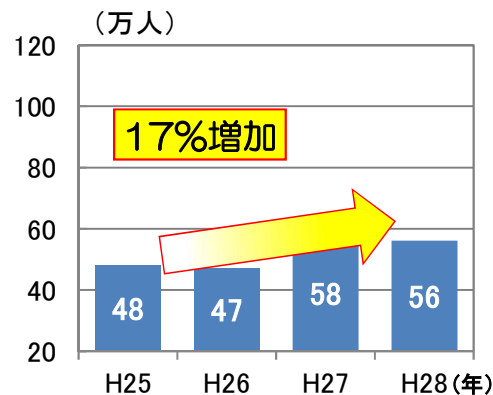
＜恐竜博物館・かつやま恐竜の森＞



＜大野まちなか観光＞



＜大本山永平寺＞



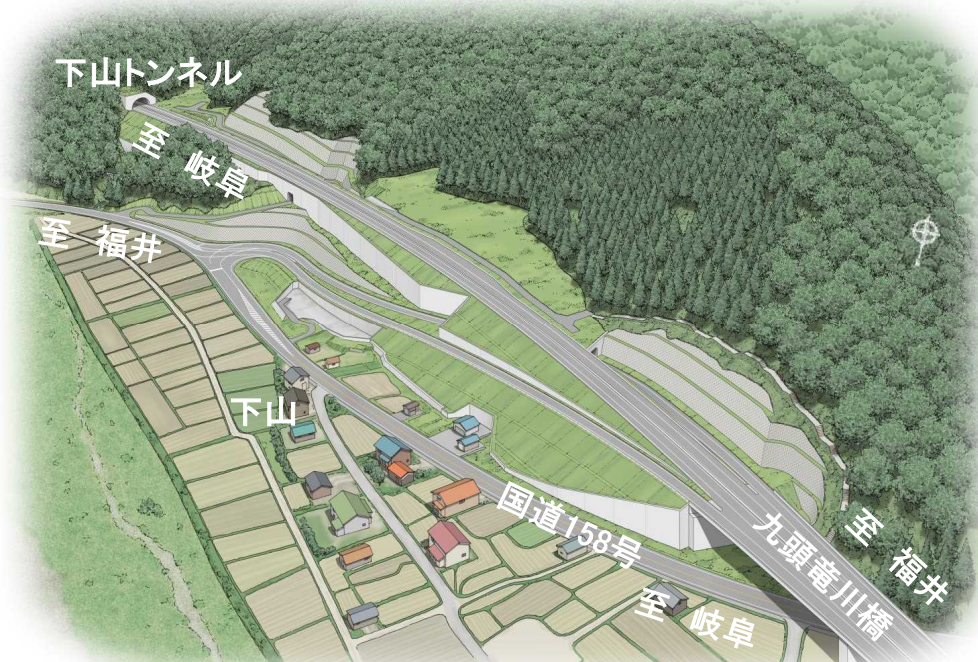
# 大野東IC 整備状況

※IC名、トンネル名等の構造物名は全て仮称



# 下山IC 整備状況

※IC名、トンネル名等の構造物名は全て仮称



# 天頭谷橋 整備状況

※IC名、トンネル名等の構造物名は全て仮称



# 箱ヶ瀬西高架橋 整備状況

※IC名、トンネル名等の構造物名は全て仮称



## ② 重点道の駅「(仮称)結の故郷(ゆいのくに)」整備

### 概要

中部縦貫自動車道の福井県内全線開通を見据えて、大野市が誇る魅力ある地域資源を市民力、地域力で磨き上げ、重点道の駅「(仮称)結の故郷」を活用し、中部縦貫自動車道の利用者が四季折々の大野の自然や景観地、食やイベントなどにより市内を回遊したくなる越前おおののイメージを描いた「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」を策定しています。

この重点道の駅は、中部縦貫自動車道の福井県内全線開通による地域経済発展の大きな「チャンス」を最大限生かし、「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となり、市民の「稼ぐ力」の向上につなげる施設として、平成33年度(2021年度)早期の開駅を目指して、整備を進めています。



鳥瞰イメージ  
平成30年2月末時点



### ③ 福井しあわせ元気国体、福井しあわせ元気大会

#### 概要

2018年は、福井しあわせ元気国体、元気大会が開催されました。

大野市では、正式競技として9/29に自転車(ロード・レース)、9/30～10/2に相撲、10/5～10/6にカヌー(スラローム、ワイルドウォーター)が、公開競技として9/22、9/23にパワーリフティング競技、元気大会としてバレーボール(身体障がい者の部)が開催されました。

自転車(ロードレース)は、市内一円のコースで行いトラック競技との総合成績で福井県選手団が優勝。また相撲競技は、エキサイト広場で開催され成年男子団体5位入賞、成年男子個人準優勝。カヌー競技は、九頭竜川特設カヌー会場で開催され、スプリント競技との総合成績で3位入賞を果たしました。

【入込み人数】 大野市全体 約17,300人  
うちカヌー競技 約1,500人(和泉地区のみ)



自転車(ロードレース)フィニッシュの様子



相撲成年男子福井県選手



カヌー福井県選手団

# ④ 「福井 旅の体験手帖 ふくのね」

## 概要

福井県の隠れた魅力を発掘するための約100件の体験型観光コンテンツを紹介する冊子「福井 旅の体験手帖 ふくのね」を発刊しました。

「ふくのね」とは、福井に根付くものを掘り起こす、という意味を込めています。

昨年10月より県内5エリア(坂井・あわら、福井・永平寺、大野・勝山、丹南、嶺南)で観光振興や町づくりに関わる人たちとともに、新たな観光素材の開発や掘り起こしを目的としたワークショップを実施し、ワークショップ参加者から挙げられたアイデアをもとに作成されました。



● 大野・勝山編vol.1より  
「九頭竜湖カヌーツーリング」  
「真名川ダム・中部縦貫荒島トンネルと街中観光」



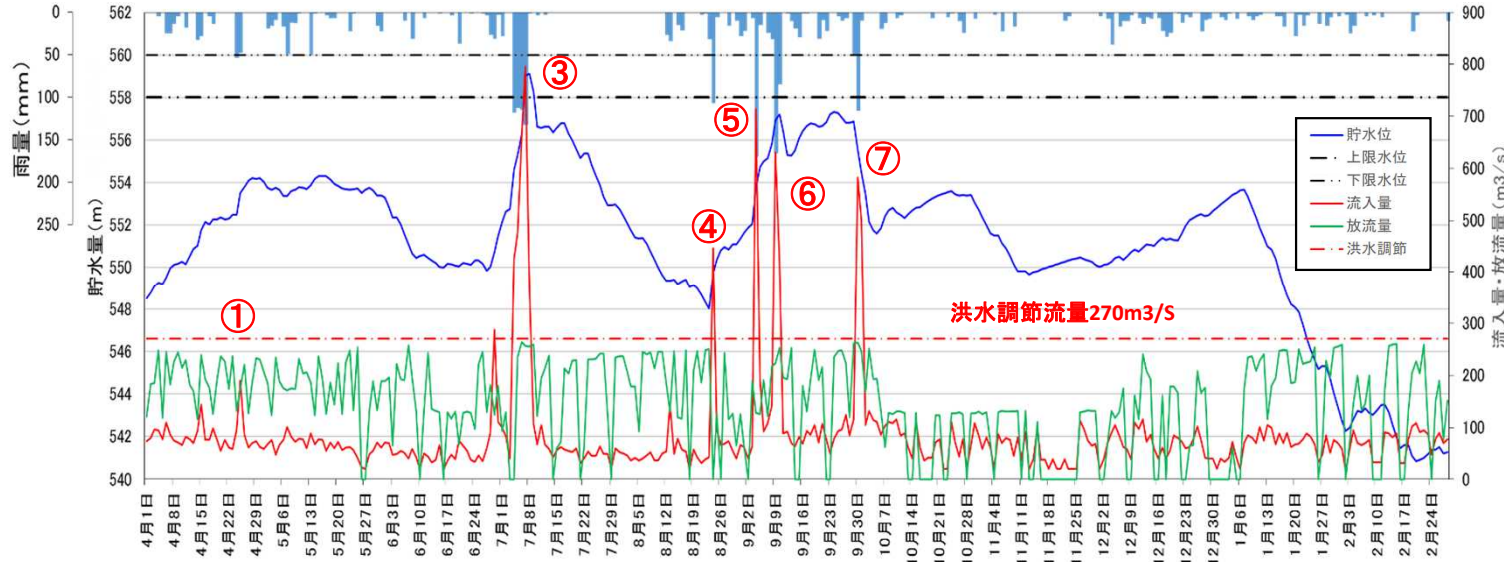
● 大野・勝山編vol.2より  
「紅葉満喫 Cafe on Lake」  
「九頭竜湖の紅葉を巡るバスツアー」



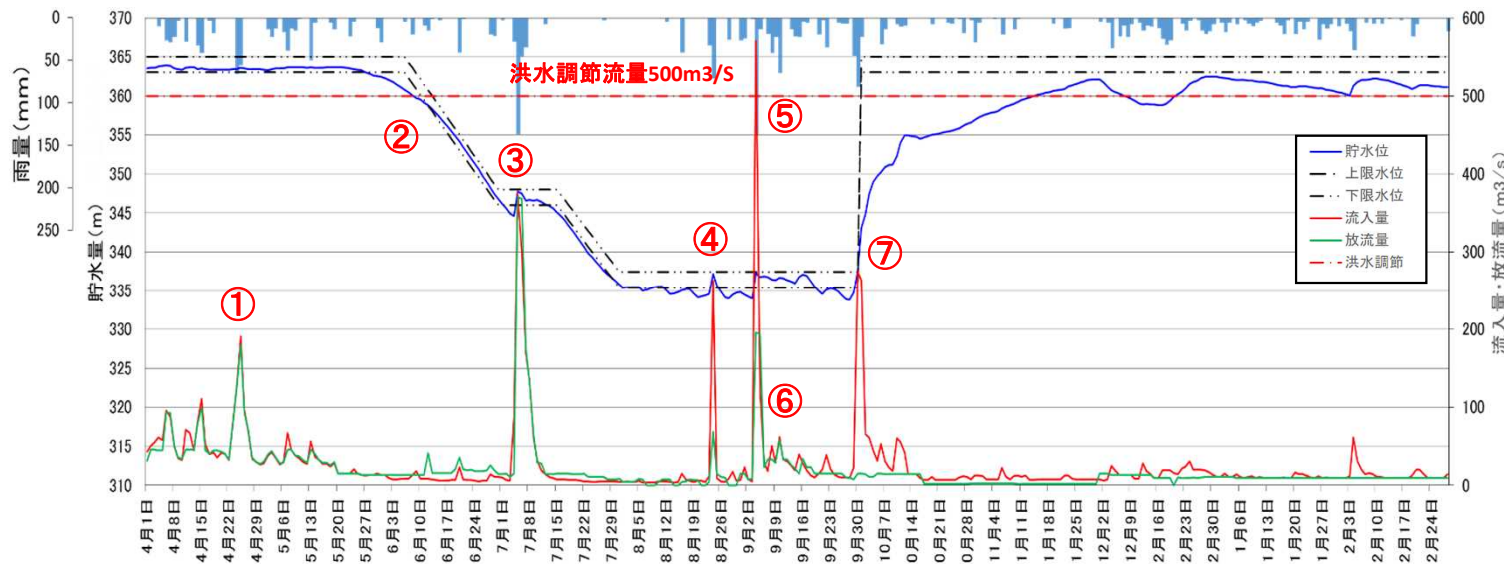
# ⑤ 九頭竜ダム・真名川ダムの洪水調節状況

## 概要

### 九頭竜ダム(平成30年度)



### 真名川ダム(平成30年度)



## 防災体制の実績(平成30年度)

防災体制を確保した期間は合計105日間。(平成30年4月1日～平成31年2月28日時点)

|   | 要因            | 期間                  |
|---|---------------|---------------------|
| ① | 融雪出水          | 3/20～5/25<br>(67日間) |
| ② | ドローダウン<br>※1  | 6/6～6/29<br>(24日間)  |
| ③ | 平成30年<br>7月豪雨 | 7/4～7/8<br>(5日間)    |
| ④ | 台風20号         | 8/23～8/24<br>(2日間)  |
| ⑤ | 台風21号         | 9/4～9/5<br>(2日間)    |
| ⑥ | 秋雨前線          | 9/7～9/10<br>(4日間)   |
| ⑦ | 台風24号         | 9/29～10/1<br>(3日間)  |

※1 ドローダウン:

出水期に向けたダム水位の低下  
※過去5年間の体制発令は、平均7回/年。

# **3. 平成30年度の水源地域ビジョンの 取り組み**

## **1) 大野市の取り組み**

# ①. 越前おおの湧水文化再生計画



## 概要

古くからある湧水の再生や本市特有の湧水文化を後世へ引き継ぐことを目的とし、国・県・市などの関係機関や団体、市民や企業がそれぞれの役割を担いつつ、総合的な取組みを進めるため、平成23年度に「越前おおの湧水文化再生計画」を策定しました。本計画に基づき、各施策に取り組んでいます。

## 大野市水循環・湧水文化再生推進連絡協議会

各施策の推進状況の報告や協議などを行い、関係機関や団体の連携強化を図る。

現在、現行の「越前おおの湧水文化再生計画」にかわる「(仮称)越前おおの水循環・湧水文化再生計画」の策定作業を行っている。

### 参加機関・団体

岐阜経済大学／京都大学／総合地球環境学研究所／筑波大学／大阪府立大学／国土交通省国土技術政策総合研究所／国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所・九頭竜川ダム統合管理事務所／農林水産省北陸農政局／林野庁福井森林管理署／福井県安全環境部環境政策課・農林水産部農林振興課、森づくり課・土木部河川課、奥越農林総合事務所、奥越土木事務所／市区長連合会／市地下水対策審議会／真名川土地改良区連合／北陸電力(株)／JAテラル越前／九頭竜森林組合／大野市

## 水田湛水事業

【面積】 29.9ha(H29年 29.2ha)

【期間】 平成30年12月2日～  
平成31年2月28日(3か月間)

【場所】 木本原地区(阿難祖地頭方 他地係)



# 地下水の水位観測・啓発など

## 【モニタリング】

地下水水位観測 29か所32井戸  
湧水量観測 中野清水、義景清水 2か所  
地下水質検査 平成30年6月25日・26日検査 42か所

## 【啓 発】

新緑まつり、紅葉まつりなどの各種イベントへの出展。  
市報やチラシによる地下水・節水の啓発。  
水に関する出張授業を開催。  
越前おおの環境塾「水生生物調査と川遊び」の開催。

## 【注意報・警報】

地下水水位低下時に地下水注意報・警報を発令する。

地下水注意報発令：平成30年12月1日～25日(25日間)

## 【地下水保全基金】

市民などからの寄附金を積み立て、地下水保全対策に活用  
地下水保全活動助成事業・健全な水循環のまち調査研究事業に活用している。



■ 春日公園観測井表示板



■ 名水出前講座の風景



■ 環境塾の風景

## ②. 水への恩返し Carrying Water Project



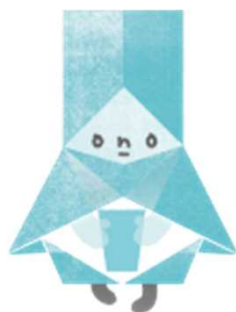
### 概要

水は、大野市にとって、歴史や文化、伝統を連綿と支えてきた貴重な財産です。その水に着目し、「水への感謝の思い」を「水への恩返しCarrying Water Project」という行動として表すことで、市民が地域に「誇りと自信」を持つとともに、新たな産業基盤の創出や人材育成、地域製品の競争力強化を図り、まちの活性化を目指す、中長期的な人口減少対策に取り組めます。

### 人口減少対策への流れ

Carrying Water Project によって大野市が目指す長期的ビジョン

#### GOAL



① 定住・人口流入

② 産業創出・人材輩出

水に関わる環境産業誘致や施策実現による顧客創出・地域活性

③ 基盤整備

「水」を基幹とする産業創出や活性化施策実現に向けたブランドづくり、人材育成等

④ 市民意識（誇りと自信）醸成

目に見える活動から生まれる市民との対話と意識喚起 / 理解促進

⑤ 具体的な活動 Carrying Water Project

人口減少対策を目的として

大野市の重要資源であり

アイデンティティである

「水」にフォーカスし

市民や関係者に

「水」に関する意識を高めてもらい

一致団結・協力・共創しながら

ゆくゆくは水関連産業誘致 / 育成による

雇用創出や

地域活性化を目指す

# 活動状況



■東ティモール 給水施設完成地 視察  
平成30年10月19日～28日



■水をたべるレストラン イベント  
一夜限りのレストラン「星の下の小学校」を開催  
平成30年10月28日



平成29年1月～  
安全な水源の確保に苦しむ国  
**東ティモール民主共和国**  
へ支援開始



■水のがっこう 水の本を発行  
市内外の小中学校で水の本をつかった出張授業を実施



# 活動状況



■名水マラソン 走った距離に応じた寄付と募金活動  
平成30年5月27日



■世界一おいしい水まつり  
平成30年8月13日



「第6回大野の水と未来を語る集い  
東ティモール報告会」を開催  
平成31年1月23日



■東ティモールの歌手で環境保全活動家  
エゴ・レモス氏によるイベント  
平成31年2月19日



■日経新聞へ広告を掲載  
平成30年8月1日

### ③. 大野市森・水保全条例

#### 概要

水源地域の保全に関し、市、市民、土地所有者、施設設置者の責務を明らかにするとともに、水源地域内の土地の所有権の移転等及び工作物の設置について、必要なことを定めることにより、水源地域の機能の維持に寄与することを目的として策定しています。

#### 届出対象地域（水源地域）

市内全域の登記地目又は現況地目が、山林又は保安林となる地域

#### 届出について

##### ■土地売買等の契約を行う場合

土地所有者は、土地売買等の契約を締結しようとする日の30日前までに、市長への届出が必要となります。（1契約が1,000㎡以上のもの）

##### ■対象工作物の設置を行う場合

水源地域内に水質を汚染する又は水量に影響を及ぼすおそれのある営利を目的とした事業に係る施設を設置しようとする場合は設置しようとする日の30日前までに、市長への届出を行うとともに、協議が必要になります。



届出件数(平成31年1月末現在)      土地売買等の契約    27件

# ④. 越前おおのエコフィールド



## 概要

【活動概要】参加団体・企業や地域の方と一緒に、ドングリなどの苗木を育てる森林(もり)づくり活動や、自然環境教育、自然体験などの取り組みを行っています。

【目的】福井営林署跡地(エコフィールド)においてドングリなどの苗木を育成し、森づくり活動に活用することにより、水源涵養、自然災害の抑制、二酸化炭素の削減等、公益的機能を持つ大野市の広大な森林を守り育てる一助にするとともに、緑化活動の啓発、自然環境教育及び自然体験等の環境保全活動を行うことを目的としています。

【管理運営】一般財団法人 越前おおの農林楽舎へ委託

【イベント運営】一般財団法人水への恩返し財団へ委託

## 越前おおのエコフィールド管理・運営協議会参加企業等(32団体)

NTT西日本福井支店/九頭竜森林組合/株式会社福井新聞社/福井放送株式会社/北陸電力株式会社/越前信用金庫/大野鉄工金属協同組合/大野市消防団/越前おおの森づくりネットワーク/北陸銀行大野支店/中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社金沢支店/株式会社タニコーテック/越前大野駅/大野市内郵便局/日本たばこ産業株式会社北陸支社/大野商工会議所/森永乳業株式会社北陸支店/J-POWERグループ九頭竜/福井銀行大野支店/福邦銀行大野支店/ハニー新鮮館(株式会社新鮮館おくえつ)/九頭竜川ダム統管理事務所/公益社団法人大野青年会議所/福井県奥越農林総合事務所/福井県奥越土木事務所/公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団/住友林業株式会社住宅・建築事業本部福井支店/株式会社福井グリーンパワー/大野市教育委員会/大野市/一般財団法人越前おおの農林楽舎/一般財団法人水への恩返し財団



■エコフィールド

# 活動状況

## 【ドングリの里親事業】

期 間：4月下旬～

参加者：市内小学2年生を中心に225人（市内10小学校※市内2複式学級校含む）



■森林のはたらきについて



ドングリ種まき・水やりなどの世話



## 【ひまわり・コスモスの播種】

6月20日に愛知県岩倉中学校の播種体験活動の一環として予定していたが、雨天の為、当日の作業は中止。同月、越前おおの農林楽舎等で播種作業を実施。岩倉中学校で採取されたコスモスの種も播種し、生徒が作成した看板を設置した。

株式会社タニコーテック、越前大野駅、大野市内郵便局、日本たばこ産業株式会社 北陸支社、大野商工会議所、森永乳業株式会社北陸支店、J-POWERグループ九頭竜、福井銀行大野支店、福邦銀行大野支店

ひまわり開花日：8月中旬

約20,000本のヒマワリが開花 約2週間見頃



# 活動状況

## 【森づくりイベント（平家平植樹区域）林床整備】

播種日：7月15日（日）

参加者：越前おおのエコフィールド管理・運営協議会委員等22名

（株式会社新鮮館おくえつ、九頭竜川ダム統合管理事務所、公益社団法人大野青年会議所、奥越農林総合事務所、奥越土木事務所）



平家平のどんぐり苗植樹区域の下草刈り、枝等の除去、補助杭の打ち直し等を実施した。

（苗木の保育管理）※九頭竜森林組合指導



# 活動状況

## 【ドングリの森づくり：ドングリ苗木越冬作業、ドングリ拾い】

日 付：平成30年10月14日(日)

参加者：越前おおのエコフィールド管理・運営協議会参加企業等 約100人

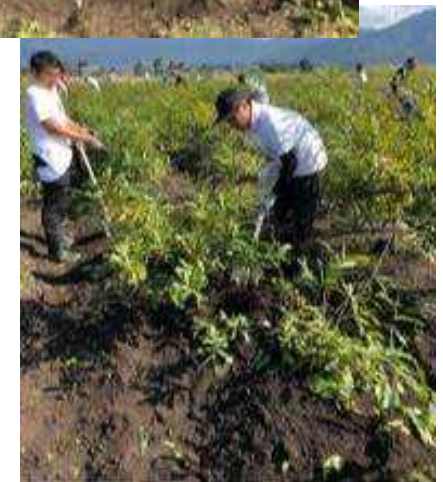
■ドングリ苗木越冬作業（平家平）



■ドングリ拾い（秋生）



■ドングリ苗木越冬作業（エコフィールド）



## ⑤. カヌーを使った水辺の安全教室・カヌー出前講座

### 概要

市内の小学生を対象に、プールやダム湖でカヌーを使った水辺の安全教室や、カヌー出前講座等を行いました。

#### 【実施日】

平成30年6月25日(月)～7月28日(金)  
計15回

#### 【会場】

- ・九頭竜湖(下半原)・B&G海洋センタープール
- ・市内小学校プール(下庄・有終西・有終東)

#### 【主催】

大野市教育委員会

#### 【内容】

着衣泳、ライフジャケット浮遊体験、小学生カヌー体験、カヤックの操艇など

#### 【参加者】

延べ261名

#### 【指導】

福井県カヌー協会・生涯学習課スポーツ振興室



■着衣泳



■小学生カヌー体験



■ダム湖での操艇



■カナディアンカヌー操艇



■カヌー出前講座

## ⑥. 化石発掘体験



### 概要

交流人口の増加と地域の活性化を目的に、九頭竜川上流域に位置する和泉地区の地層から産出される恐竜やアンモナイト、貝類、植物などの化石を活用して、化石発掘体験を開催します。

【場 所】 大野市化石発掘体験センターHOROSSA!（大野市角野14-3 九頭竜国民休養地内）

【期 間】 平成30年4月17日～平成31年3月31日（休館日：月曜日・祝日の翌日）

※12月1日～3月31日は10名以上の団体等のみ体験可

【施設概要】 大野市化石発掘体験センター HOROSSA!（ホロッサ） 鉄骨平屋建て 1,071m<sup>2</sup>  
古生代（約4億4000万年前～2億5000万年前）から中生代（約1億6600万年前～1億3000万年前）の地層の岩石を使って、恐竜の歯、アンモナイト、貝、植物などの多様な種類の化石を、「白亜紀恐竜の森ゾーン」、「ジュラ紀アンモナイトの海ゾーン」、「古生代サンゴの海ゾーン」からなる六つのゾーンで発掘することができ、一度に最大200人が体験できます。

【主 催】 大野市

【入込み人数】 延べ8,264人（平成30年12月31時点）

【体験料金】 個人 中学生以下500円、高校生800円、大人1,000円

団体（10名以上） 中学生以下400円、高校生600円、大人800円

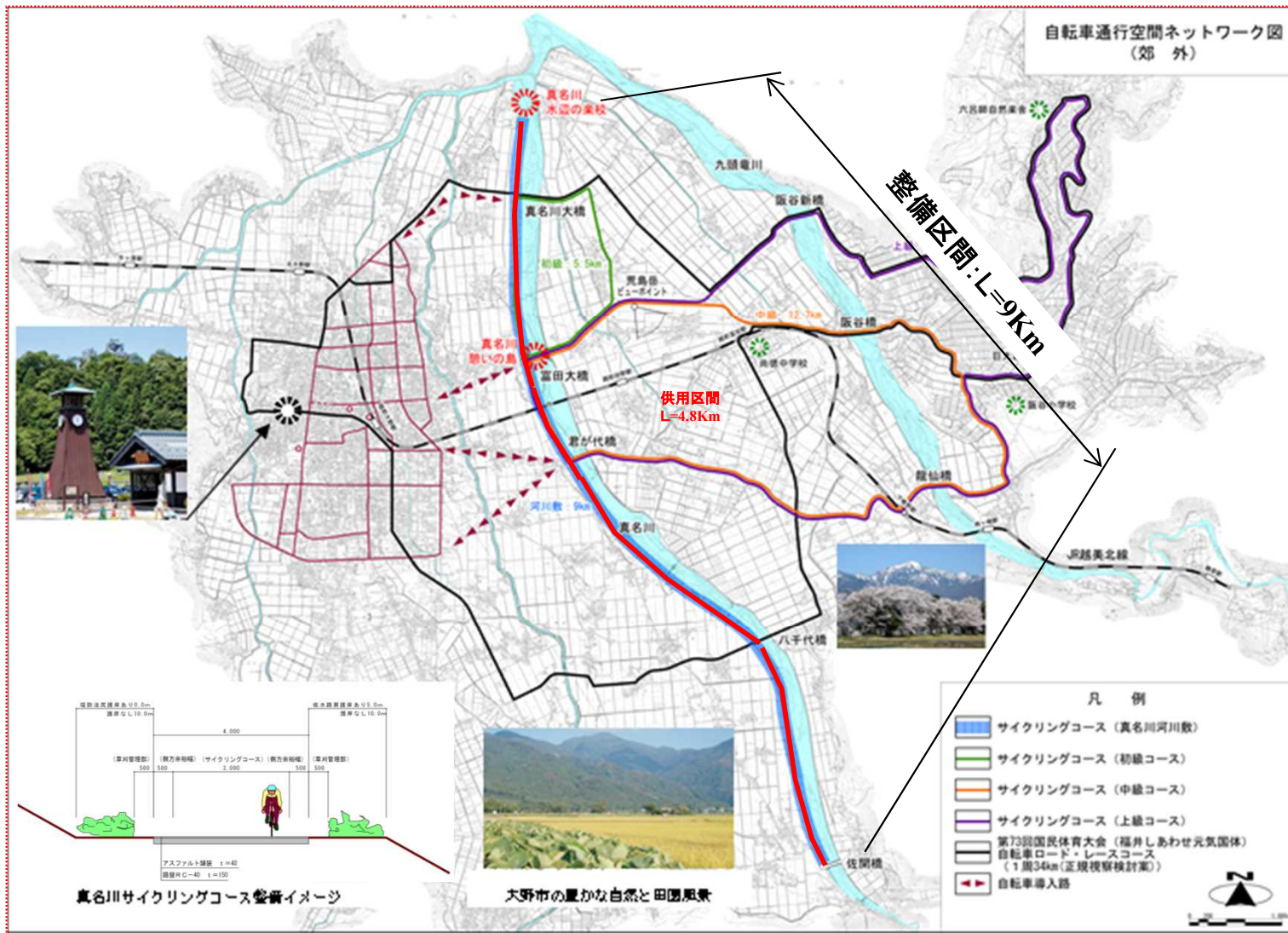




# ⑦. 真名川河川敷サイクリングコース整備

## 概要

「大野市自転車を活用したまちづくり計画」に基づき、平成26年度から進めてきた全長約9kmの真名川左岸河川敷サイクリングコースおよび駐車場等周辺施設整備が完成し、平成30年5月26日に完成式典を開催しました。



開通式典の様子



# ⑧. 九頭竜新緑まつり・紅葉まつり



## 概要

大野市内で生産される農林水産物や特産品、旬の味覚などを提供する「食の市場」と体験型・参加型のイベントを実施することにより、文化・工芸の継承を促し、交流人口の増加と地域の活性化を図る事を目的に、毎年、春に新緑まつり、秋に紅葉まつりを開催しています。

【主催】大野市/九頭竜まつり実行委員会

【共催】(一社)大野市観光協会/福井新聞社

【後援】(公社)福井県観光連盟/  
JR西日本福井地域鉄道部/  
NHK福井放送局/  
FBC福井放送/  
福井テレビ/  
FM福井

【会場】九頭竜国民休養地  
(大野市角野)



第39回紅葉まつりポスター



第32回新緑まつりポスター

# 第32回九頭竜新緑まつり

【日 時】 平成30年5月19日(土)・20日(日)

【内 容】 ■新緑ステージ、新緑市場(特産品の販売)

■化石発掘体験、ふるまい大鍋、国体PR企画(クライミング体験)、遊びの広場など

【入込み人数】 22,000人



■新緑ステージ



■新緑市場



■飲食コーナー



■化石発掘体験



■国体PR企画  
(クライミング体験)



■遊びの広場 (木工体験)

# 第39回九頭竜紅葉まつり

【日 時】平成30年10月27日(土)・28日(日)

【内 容】 ■紅葉ステージ、紅葉市場(飲食広場、特産品の販売)

■ふるまい大鍋、ミニSL乗車体験、化石発掘体験、遊びの広場(木工体験)など

【入込み人数】 48,000人



■紅葉市場



■紅葉市場



■ミニSL乗車体験



■化石発掘体験

## ⑨. 大野市とモンベルの協定について

### 地方創生に向けた相互連携・協力に関する協定の推進

大野市は(株)モンベルと「地方創生に向けた相互連携・協力に関する協定書」を平成29年2月に調印しました。

平成30年度は、登山や自然観察など大野市ならではのアクティビティをパッケージ化した「モンベルツアー」を造成し、10月から11月にかけて、荒島岳登山と化石発掘体験などをメニューとした1泊2日のツアーを2回催行しました。

#### 【今後の活動として】

中部縦貫自動車道開通を見据え、(株)モンベルのアウトドアで培った経験や知識を活用して、大野の大自然を生かした登山ツアーや自転車を活用したツーリング、サイクリングルートの設定など、市内各地でアクティビティを提供できるよう検討していきます。

また、防災協力に関しては、モンベルがアウトドアで培った経験や知識、用具などを災害時に活用していきます。モンベルは、阪神淡路大震災を契機に発足したボランティア集団「アウトドア義援隊」による災害支援を行っており、相互に連携・協力することとなります。



## **2) 活動団体・関係機関の取り組み**

# ①. 九頭龍川クリーンアップ(真名川君が代橋、九頭竜川上流部)

3河川協力団体の呼びかけにより、水源地域活性化の取り組みを展開

- 管内の3つの河川協力団体(ドラゴンリバー交流会、奥越漁業協同組合、大野市漁業協同組合)の呼びかけで、「九頭龍川クリーンアップ大作戦」が開催されました。
- 真名川 富田大橋の下広場に63名が参加し、清掃活動を行いました。
- 1時間半程度で、軽トラ2台分のゴミ(210kg)を回収しました。

開催日時:平成30年5月20日(日)

開催地域:大野市内各所

【主な参加団体】順不同

大野市議会、大野商工会議所、大野の水環境ネットワーク、奥越前まんまるサイト、北陸電力(株)福井支店、福井県奥越土木事務所、大野市、九頭竜川ダム統管理事務所 他



■清掃状況



■回収状況

# ②. 201811ミズベリングin和泉!!

## 概要

実施日:平成30年11月10日(土)11:00~14:00

参加者:52名

主催:201811ミズベリングin和泉!!実行委員会

構成員:NPO法人ドラゴンリバー交流会、奥越漁業協同組合、大野市、道の駅九頭竜、電源開発株式会社、九頭竜川ダム統合管理事務所

### 【地酒で乾杯&昼食タイム】

- ・ミズベリングは、九頭竜川の上流で、川を感じて楽しみながら「水辺」の可能性に着目し、このエリアを中心に暮らしやすい豊かな社会づくりにつなげていく活動です。
- ・九頭竜湖駅北側の和泉地域福祉センターの西側の空き地に集合、オープニングセレモニーでアンデス音楽の演奏がありました。
- ・参加費は1000円で、鮎塩焼き、マイタケおにぎり、コクチバスのフライ、大野の水、地酒を提供しました。
- ・参加者が一同に会し、地酒や大野の水で乾杯し、歓談しました。

### 【プログラム】

- ・Aコース:流木でアートに挑戦(ダムの流木を使い工作体験)
- ・Bコース:九頭竜ダム・発電所内見学(電源開発株式会社が案内)

### 【オプション企画】

- ・カヌー体験:穴馬総社前ダム湖畔にてノーム自然環境教育事務所が参加費1000円にて実施しました。
- ・化石発掘体験として、HOROSSA!にて大人1000円、子供500にて実施しました。



201811 ミズベリング in 和泉!!

九頭竜川の上流で川を感じて楽しもう!!

日時 2018/11/10(土) 11:00~14:00  
会場 和泉ふれあい会館 大ホール  
参加費 1,000円

当日のスケジュール  
11:00~ 受付  
11:30~ オープニング・セレモニー  
12:00~ 地酒で乾杯! (車を運転される方は「大野の水」で乾杯) & 昼食タイム  
12:30~ Aコース:流木でアートに挑戦。(材料・道具は準備してあります。)  
Bコース:九頭竜ダム(発電施設等)見学  
14:00 解散

オプション企画もあります。(申込みが必要)

① カヌー体験 (雨天中止)  
穴馬総社前・ダム湖畔  
8:00~12:00 子どもの1時間程  
インストラクターが指導  
参加費:1,000円

② 化石発掘体験  
HOROSSA!  
体験時間:10:00~12:00  
13:30~15:00  
参加費:1,000円(小学生)  
幼児:500円

申込先: NPO法人ドラゴンリバー交流会 奥越漁業協同組合 (受付)  
Tel:0779-69-5333 携帯:090-3452-0088  
mail:yonechan@mkfnc.or.jp  
〒772-7521 和泉町 和泉地域福祉センター  
TEL:0773-75-2154 和泉市 和泉町(奥越漁業協同組合)  
和泉市 和泉町(奥越漁業協同組合)  
和泉市 和泉町(奥越漁業協同組合)  
和泉市 和泉町(奥越漁業協同組合)  
和泉市 和泉町(奥越漁業協同組合)



ミズベリングチラシ

地酒で乾杯の様子



プログラムの様子

オプション企画、閉会式の様子



# ③. ノーム自然環境教育事務所(奥越前まんまるサイト)



## 活動の目的

奥越地域の自然・産業資源を媒介して、次世代の地域を担う人材育成を目的としています。また、四季を通して地域の人材・農林業・暮らしや文化を活かした参加体験型エコ・グリーンツーリズムを進めることで、訪れる方々を対象に地域の素晴らしさを体感していただいています。

中部縦貫自動車道県内全線開通・北陸新幹線敦賀延伸に向けての受け入れ体制の整備を進めています。

## 概要

### ■新緑・紅葉カヌー体験

- ・野尻公園(穴馬総社前)発着
- ・新緑(計4日)/紅葉(計10日) 全14日90名の実施
- ・二人乗りカヤック使用、レクチャー～終了約2時間程度  
※なかなかできない体験、気持ちがいい、癒される  
・・・一般的に好評だった



■新緑カヌー



■紅葉カヌー

### ■親子De川遊び

- ・8/5 パークホテル九頭竜前河川域
- ・PFD着用しての川流れ、ガサガサ体験  
・・・親子で川に親しんだ



■和泉親子で川遊び体験



# 活動内容

## ■ 地域連携事業

- ・コクチバス駆除6/12 ……九頭竜ダムでの外来魚協働駆除に参加
- ・九頭竜湖釣り大会 9/23 ……奥越漁業協同組合の釣り大会に参加
- ・大野環境塾8/3 ……事業進行のお手伝い、ガサガサ体験、川流れなど



■ コクチバス駆除

## ■ 教育団体等の受け入れ事業～福井市内の幼稚園・保育園・子ども園等の川遊び体験～

- ・受け入れ 計5回、九頭竜川支流
- ・PFD着用しての川流れやガサガサ体験
- ・水生生物観察
- ・沢登り



■ 福井市内の幼稚園、川遊び体験

# ④. 「水源地の森づくり」第11回植樹会

## 概要

真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会では、平成18年から水源林の保全・育成、森づくりの意識の向上および上下流の人々の交流と流域連携の促進を目的として、「植樹会」を開催しています。

この「植樹会」は、「越前おおのエコフィールド管理・運営協議会」と「NPO法人ドラゴンリバー交流会」の会員がドングリから育てた広葉樹の苗木を、参加者が植樹します。平成18年に植樹した木は約4～5mに成長しました。

第11回となった植樹会は、11月7日(水)に紅葉が美しい真名川ダム上流の笹生川沿いにおいて開催しました。当日は、13団体・一般参加者合わせて約50名に参加していただき、各自が持ち寄ったスコップでクヌギなどの苗木100本の植樹を行いました。

また、今年もダム湖の流木処理材を利用して作った堆肥を、「大きく育て」との思いを込めて根元に施しました。

- 【開催日】 平成30年11月7日(水)
- 【会場】 真名川ダム上流笹生川沿い(福井県大野市中島)
- 【参加者】 50名
- 【主催】 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会

## ■植樹の様子



# ⑤. 奥越漁業協同組合 九頭竜湖釣り大会・ダムカレー教室



## 概要

実施日：平成30年9月23日(日)8:00～13:00 天候：晴  
 参加者：競技：約60組 つり教室：約10組、ダムカレー教室28名

### 【釣り大会】

- ・九頭竜湖での釣りの振興のため、釣り大会を行いました。
- ・会場：下半原キャンプ場(釣り場は九頭竜湖全域)
- ・ヤマメ・アマゴ・イワナの部(陸、ボート)、ブラックバスの部(陸、ボート)
- ・参加費：高校生以上1500円、中学生以下500円(事前応募制)
- ・主催：奥越漁業協同組合
- ・後援：大野市観光協会、半原遊園地管理協業組合、中日新聞、中日スポーツ、県民福井、スポーツワールド
- ・当日は、波や風も少なく、穏やかな水面でゆったりと釣りできました。
- ・周知期間は短期間でしたが、多くの参加者により盛り上がりました。

### 【釣り教室】

- ・釣りに親しんでもらうため、親子の参加による釣り教室を行いました。
- ・会場：副ダム(オートキャンパーズくずりゅう)
- ・参加費：中学生以下500円
- ・主催：奥越漁業協同組合
- ・事前に放流したヤマメ等を、漁協の指導のもと子どもたちが釣り体験をしました。

### 【ダムカレー教室】

- ・釣り大会参加者に昼食を提供するとともにダムに親しんでもらいました。
- ・会場：副ダム(オートキャンパーズくずりゅう)
- ・体験日：300円
- ・主催：婦人会、地域おこし協力隊、事務局
- ・ダムカレーを始めて体験する人も多くダムの関心の醸成に役立ちました

2018 九頭竜湖釣り大会募集チラシの概要:

- 開催日: 2018年9月23日(日)
- 会場: 大野市 下半原キャンプ場
- スケジュール:
  - 受付開始: 7:00～
  - 釣り開始: 8:30～12:00
  - 閉会式・昼食提供: 8:00～
  - 終了: 12:00～12:30
  - 開演: 8:00～12:00
  - 表彰式・閉会式: 12:30～
- 料金:
  - 高校生以上: 1,500円
  - 中学生以下: 500円
  - 先着100名
  - 釣り教室35名
- 主催: 奥越漁業協同組合
- 後援: 大野市観光協会、半原遊園地管理協業組合、中日新聞、中日スポーツ、県民福井、スポーツワールド

釣り大会募集チラシ



釣り大会の様子



釣り教室の様子



ダムカレー教室の様子



# ⑥. 九頭竜湖紅葉バスツアー

## 概要

実施日：平成30年11月11日(日)11:00～14:30

天候：晴

参加者：約40名

主催：(一社)大野市観光協会、実施：大野観光自動車

後援・協力：大野市、JR西日本、観光ボランティア大野、道の駅九頭竜



九頭竜ダム堤体から

- ・地元観光ガイドが九頭竜湖の絶景の紅葉ポイントを解説しながらめぐり、観光の振興に役立てる。
- ・公共交通(鉄道)利用者の紅葉見学ニーズに対応。
- ・道の駅九頭竜(JR九頭竜湖駅)に集合し、バスにて九頭竜ダム、九頭竜湖、夢のかけ橋、道の駅九頭竜を巡る。
- ・参加費は2000円で、11月3、4、10、11日の4日間実施した。(合計150名)
- ・ガイドは観光協会新井会長が行ったが、大変好評であった。
- ・最も集客が期待できる紅葉シーズンに、JRと連携して鉄道利用者のニーズに答えることができたが、今後他のシーズンでも同様の企画を行えば集客の可能性があるとわかった。

紅葉バスツアーチラシ▶

期間限定  
地元観光ガイドと絶景の紅葉スポットをめぐる

地元観光ガイド付バスで行く

絶景の九頭竜湖紅葉めぐり

お昼の食へ歩きMAPプレゼント

|      |         |       |       |       |       |         |
|------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 運行日程 | 11:00   | 11:15 | 11:50 | 13:40 | 14:10 | 14:30   |
|      | JR九頭竜湖駅 | 集合    | バス出発  | 九頭竜湖  | 夢のかけ橋 | 道の駅九頭竜  |
|      |         |       |       |       |       | JR九頭竜湖駅 |
|      |         |       |       |       |       | 解散      |

3日・4日  
10日・11日  
事前予約 ¥2,000  
当日 ¥2,200

【主催】(一社)大野市観光協会 【実施】大野観光自動車株式会社  
【後援】大野市、JR西日本、観光ボランティア大野、道の駅九頭竜



九頭竜ダム



穴馬総社前



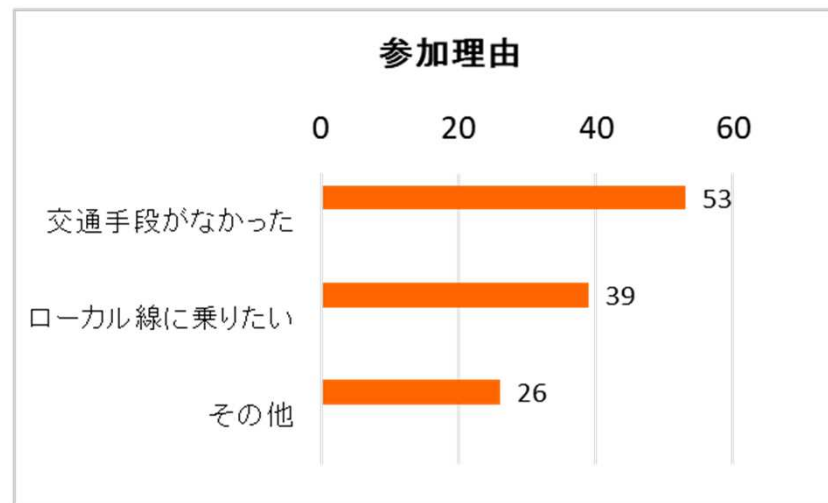
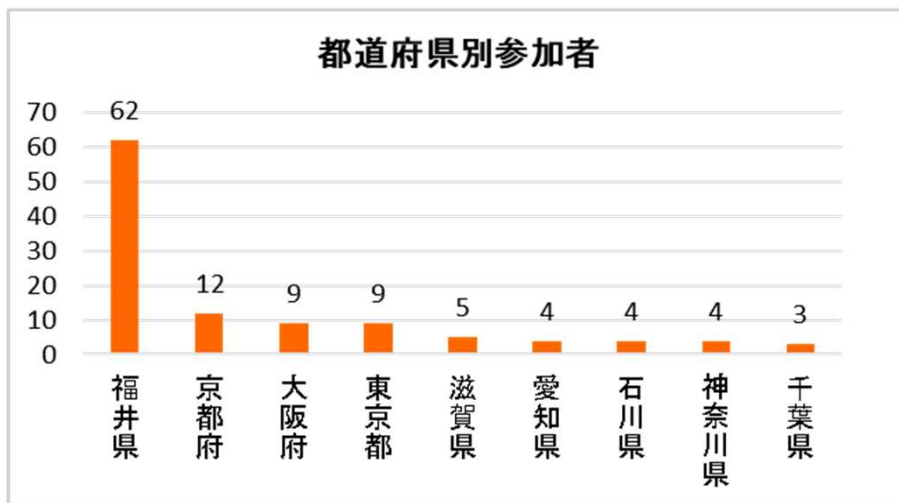
上半原 レイクサイドモビレージ



夢のかけはし

# アンケート結果

150名中120名が回答



## 【感想】

- ・地元のガイドさんの話が面白かった
- ・遠くから来た車がない者には最高のツアーでした！
- ・車がないので九頭竜湖まで行くことを諦めてました。本当にありがとうございました！
- ・今後も続けてください。

・・・など

# ⑦. 福井県奥越土木事務所

## 笹生川ダム見学会

これまで夏の森と湖の旬間に実施していましたが、今年度は秋の紅葉まつりに合わせて見学会を行いました。



ダム見学会参加者集合写真



余水吐出口見学



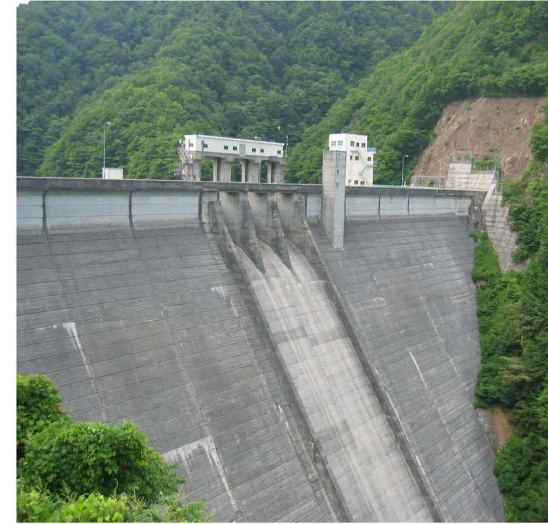
ダム下流の様子



監査廊

### 【感想】

- ・ 滅多にみられない所をたくさん見られた。説明がよくわかった。
- ・ 地域住民の安全だけでなくダム本体の安全も色々対策されている。
- ・ ダムを降りた外の眺めが素晴らしかった。・・・など



<見学時間>  
09:30~11:30

普段足を踏み入ることが出来ない  
笹生川ダムの堤体内  
見学ができちゃう

見学無料

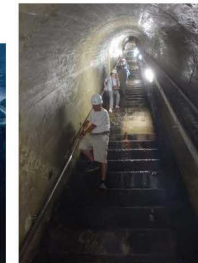
ダムカードがもらえる

職員が丁寧にダムの説明  
をしてくれます。  
分からないことがあれば  
聞いてくださいね★

## 平成 30 年 10 月 27 日 (土) 笹生川ダム 見学会

[この日はみんなでダムに行こうよ!!]

普段入れないダムの監査廊や内部に足を踏み入れ、ダムの大きさ等体感したり、ダムの役割や働きを知っていただけたらと思います。



<お問い合わせ先>

笹生川・浄土寺川ダム  
統合管理事務所  
〒912-0021  
福井県大野市中野 28-36-1  
0779-65-6561

～笹生川ダム監視所～  
福井県大野市本戸  
0779-64-1335

# ⑧. 真名川ダム・荒島トンネル工事現場等を巡るインフラツアー

## 概要

【日程】4月～9月の土日祝 計12日  
 【料金】大人6,500円、子供5,500円  
 【定員】先着20名(最小催行人数10人)  
 【運営】大野観光自動車株式会社

### 親子で参加がイチオシ

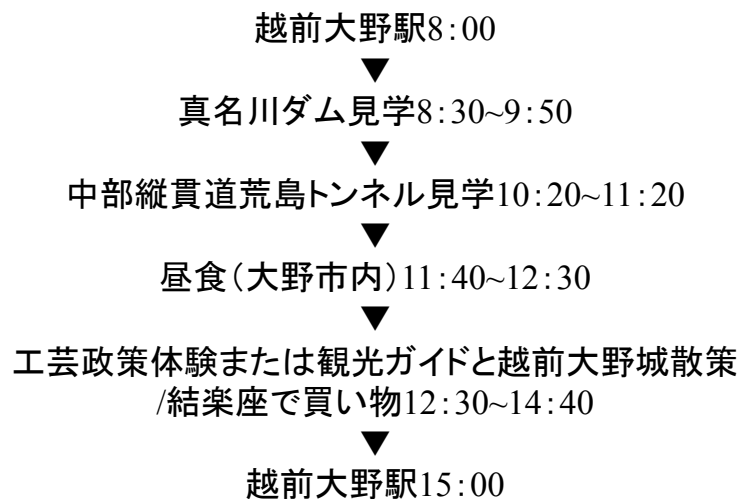
名水の町として知られる大野の水資源、真名川ダムの内部を歩き、ダムの大きさを五感で体感できるユニークなツアー。水位によって変わるダム内の噴水を目の当りにしたり、下部からダムを眺めたりできるので、ダムの迫りに圧倒されるはず。加えて中部縦貫自動車道の開通を目指し、24時間体制で工事している現場に足を踏み入れることができるのも貴重な機会。ランチタイムは大野の名水で育った素材を使った料理もいただける。その後はさまざまな伝統工芸の制作体験やしょうゆの搾り体験か、ガイドと共に城下町・大野散策と“天空の城”でおなじみの越前大野城に登城を選べる。

ふくのね 大野・勝山編vol.1より



「ふくのね」掲載ページ

## 旅程



## 来年度はバスツアーが運行予定

岐阜バス(岐阜乗合自動車株式会社)より、九頭竜ダムと真名川ダムを見学するツアーが企画されています。

【日程】4月5日(金)5月8日(水)

### 【旅程】

JR岐阜駅(7:45)→九頭竜ダム(眺望・発電施設見学)→越前大野・サルトリアダ水本(昼食)→越前おおの結ステーション(お買物)→真名川ダム(内部見学)→各地(岐阜19:30頃)





# ⑨. 真名川ダム農産物貯蔵

## 概要

地場産農林産物の長期間の供給に向け、真名川ダム敷地内にあるトンネルを活用し、野菜やコメなどを一時貯蔵する実験が行われました。

【期間】平成30年1月19日(金)～平成30年3月26日(月)67日間

【トンネル内環境】搬入時:気温 13℃、湿度 96% 搬出時:気温 10℃、湿度 0%

| 貯蔵物        | 本数  | 貯蔵状態           | 結果                 |
|------------|-----|----------------|--------------------|
| 里芋株        | 5株  | 土付きの株のまま、もみ殻貯蔵 | 状態良好、種イモの保存に向いている  |
| 土ネギ        | 5束  | 新聞紙にくるんでもみ殻貯蔵  | 湿度、気温ともに悪条件の様相     |
| ダイコン       | 3本  | 新聞紙にくるんでもみ殻貯蔵  | かび、腐りかけ、中まで黒く筋が入る  |
| 赤大根        | 3本  | 新聞紙にくるんでもみ殻貯蔵  | かびがひどく腐りもひどい       |
| さつま芋       | 5本  | 新聞紙にくるんでもみ殻貯蔵  | かびがひどく腐っている        |
| コシヒカリ玄米1kg | 10袋 | 紙袋の状態段ボール貯蔵    | 見た目くすんだ色、ややかび臭を感じる |
| 玄ムギ900g    | 2袋  | 紙袋の状態段ボール貯蔵    | 見た目変わらない→畑にまいてみる   |
| むき麦900g    | 2袋  | 紙袋の状態段ボール貯蔵    | かび臭少々するが見た目変わらない   |



里芋株



土ネギ



さつま芋、赤大根、ダイコン



コシヒカリ玄米

# ⑩. 利活用ミーティング

## 目的

昨年度の意見交換会をもとにまとめた「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン 重点的な取り組み(案)」のプログラム試行期間として、可能なものから“やってみる”ことを実践しながら、継続的な取り組みにつなげることを目的とします。

定期的な意見交換会とはせず、活動やイベントの開催に向けて必要に応じてミーティング等を開き、実践の計画やふりかえりのための話し合いを行いました。

## 利活用ミーティングの概要

|                 |  |
|-----------------|--|
| 第1回<br>6月5日(火)  | 『九頭竜湖面の利用』<br>・1年間の予定や計画の情報共有<br>・湖面利用ルールのあり方検討<br>『森と湖に親しむ旬間行事への参加』<br>・活動の輪を広げる機会の創出 |
| 第2回<br>6月21日(木) | 『森と湖に親しむ旬間行事への参加について』<br>・各プログラムの運営方法のブラッシュアップ<br>・当日の運営担当や必要な備品等の分担について               |
| 第3回<br>7月23日(月) | 『森と湖に親しむ旬間行事への参加について』<br>・当日の流れ、必要備品等最終確認とダムカレー試食                                      |
| 第4回<br>9月10日(月) | 『九頭竜湖釣り大会』<br>・奥越漁協主催の釣り大会(9/23開催)への協力<br>『ミズベリング』<br>・イベント企画                          |
| 第5回<br>9月18日(火) | 『九頭竜湖釣り大会』<br>・当日の流れと最終確認、ダムカレー<br>『ミズベリング』<br>・実施に向けたプログラム内容や準備物                      |

|                  |   |
|------------------|---|
| 第6回<br>10月23日(火) | 『ミズベリング』<br>・当日の流れと最終確認<br>『ダムガイド』<br>・アイデア出し |
| 第7回<br>12月17日(月) | 『来年度以降の活動』<br>・継続実施の取り組みと新規の取り組み              |

### 参加者名簿

| 機関名              | 役職               | 氏名    |
|------------------|------------------|-------|
| 和泉自治会            | 和泉自治会長           | 辻 善範  |
| 大野市観光協会          | 会長               | 新井 俊成 |
| 和泉地区婦人会          | 会長               | 畑口 直美 |
| NPOドラゴンリバー交流会    | 理事<br>(奥越流域会議担当) | 米村 輝子 |
| 奥越漁業協同組合         | 代表理事組合長          | 嶋田 博  |
| 道の駅九頭竜、九頭竜カヌークラブ | 支配人              | 稲郷 一朗 |
| ノーム自然環境教育事務所     | 代表               | 坂本 均  |
| 越前おおの農林楽舎        | 事務局長             | 横井 一博 |
| 大野市 産経建設部        | 湧水再生対策室          | 野田 博幸 |
| 大野市 商工観光振興課      | 地域おこし協力隊         | 宍戸 直紀 |

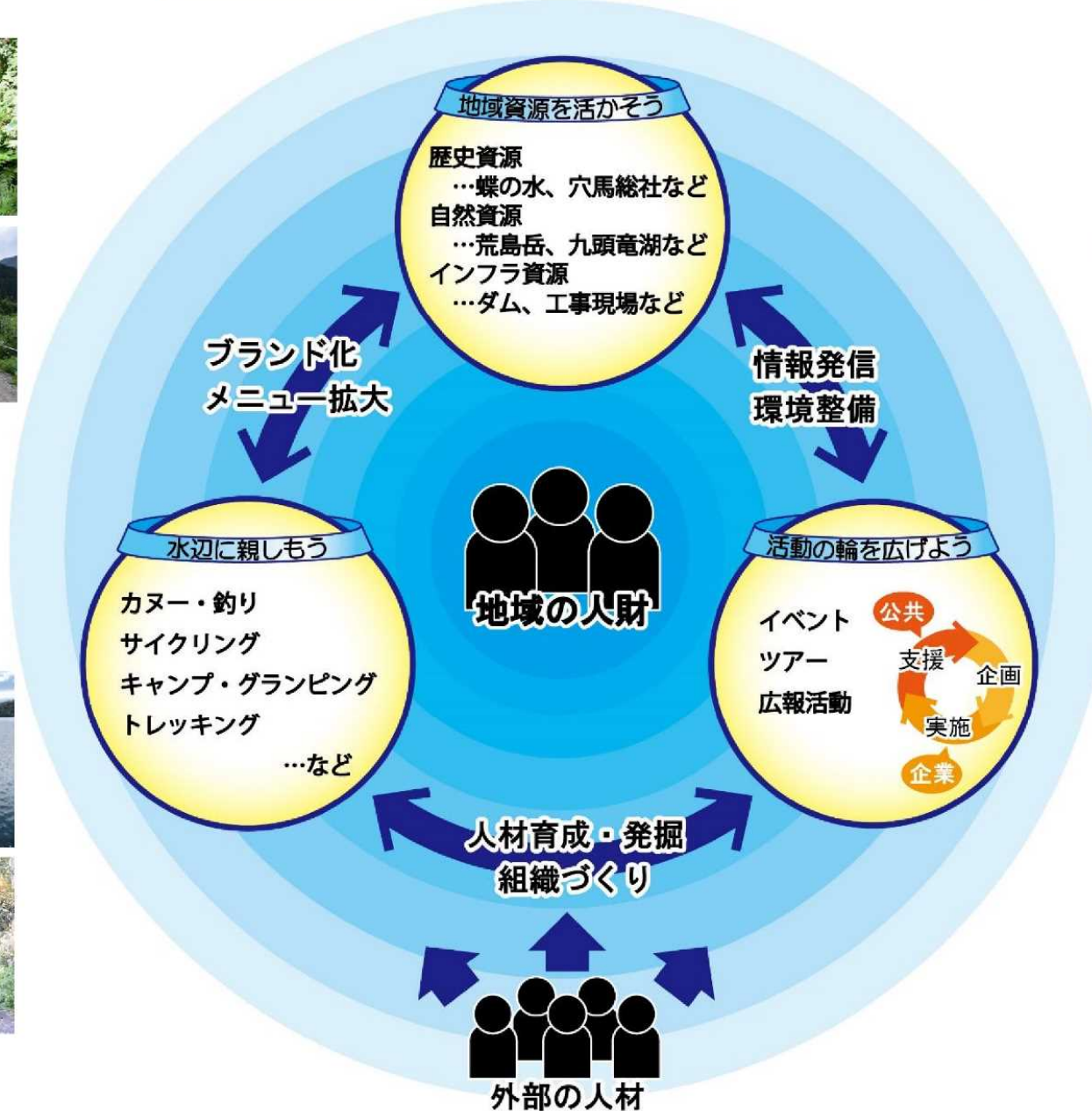
# 利活用ミーティングの取り組みイメージ

【3つの柱】

水辺に親しもう

地域資源を活かそう

活動の輪を広げよう



## ○森と湖に親しむ旬間行事出店企画（台風接近により行事が中止となったため未実施）

「森と湖に親しむ旬間行事」を活用し、活動の輪を広げる機会の創出を図ることを目的に企画しました。なお、本年度は試行期間として位置づけ、来場者数が見込める九頭竜ダムの会場のみで実施することとしました。

### <出店概要>

・平成30年7月29日(日)10:00～16:00

会 場:九頭竜ダム、九頭竜湖

内 容:①飲料・かき氷販売…会場でペットボトル等の飲料類とかき氷の販売

②ダムカレー教室…ダムを見ながら作ったダムカレーを自分で食べる料理教室

③九頭竜湖でカヌー体験…カヌーでダム湖の大きさを体感するツアー

参加者:奥越漁業協同組合、九頭竜カヌークラブ、道の駅九頭竜、ノーム自然環境教育事務所、ドラゴンリバー交流会、和泉自治会、和泉婦人会

### ②ダムカレー教室

- ・ダムを見ながら作ったダムカレーを自分で食べる料理教室の開催
- ・事前申し込み(締切7/23(月)※新聞掲載7/25(水))先着30名
- ・1人500円
- ・ドラゴンリバー交流会、和泉自治会、和泉婦人会、事務局
- ・7/23の利活用ミーティングにて試作



### ①飲料・かき氷販売

- ・九頭竜ダム管理支所前広場にてペットボトル等の飲料類とかき氷を販売
- ・販売品目:お茶、スポーツドリンク、ジュース、水
- ・1本150円(水は100円)
- ・かき氷1杯250円
- ・スタッフ:奥越漁業協同組合、ノーム自然環境教育事務所、事務局

### ③九頭竜湖でカヌー体験

- ・受付:九頭竜ダム管理支所前広場
- ・会場:九頭竜カヌークラブ→下半原ふれあい湖畔  
ノーム自然環境教育事務所→穴馬総社前
- ・九頭竜カヌークラブ:1人1,000円
- ・ノーム自然環境教育事務所:1人1,500円
- ・1回の体験時間は約30分
- ・スタッフ:九頭竜カヌークラブ、ノーム自然環境教育事務所、事務局

## ○第7回利活用ミーティング意見のとりまとめ

●水源地域ビジョン等の取り組みとして、本年度話し合いや準備を協働して実施してきた活動のふりかえりと、これからの進め方、新たな取り組み等について意見交換を行った。

### ■今年度のふりかえりとこれからの進め方

#### 1. カヌー体験（ノーム自然環境教育事務所）

穴馬総社前の湖畔をもっと使いやすくなるようにしたい。漁協と一緒に市へ申請するための準備を進めている。できるところから手をつけていきたい。

#### 2. カヌー体験（九頭竜カヌークラブ）

毎月第4土日にプログラムを実施した。家族連れが多く、ほとんどがリピーターであった。夏休みなどは回数を増やせるとよい。

#### 3. 九頭竜湖釣り大会（奥越漁業協同組合）

来年はイワナやヤマメが釣れる時期（5～6月）に開催したい。ミズベリングなどと一緒に開催するのもよいかもしれない。地元広報が不十分であったため、もっと地元の盛り上がり大切にしたい。実際に活動していけば様々な展開につながっていくことが分かってよかった。

#### 4. ミズベリング（NPOドラゴンリバー交流会）

来年はもっと広く参加してもらえるよう早めに準備を始め効果的な案内をしたい。来年は7月7日にやれるとよい。また、できるだけ川の近くで実施したい。

子どもも参加しやすいプログラムも取り入れたい。魚を焼くなどの体験ができるともっと楽しくなる。

#### 5. 九頭竜湖紅葉バスツアー（大野市観光協会）

全4日間開催したが、予約は即満員となり盛況であった。電車の運行時間に合わせて、3時間半ほどの行程であったが、もっとゆっくり紅葉を楽しみたかったという感想があった。今後は桜や新緑の時期にも開催し、1年を通して開催できるツアーにできるとよい。

### ■来年度以降の新たな取り組み（案）

#### 1. ダム・地域ガイドの育成

ダムだけでなく、和泉地区の歴史や資源を伝えるためにもガイドの育成が必要である。

ガイド用のシナリオを作成するなど、マニュアル作りができるとうい。

#### 2. ダム湖、鷺鞍岳トレイル

11月に小学生が鷺鞍岳のハイキングを行っている。

9月の台風で登山道にかなり倒木があったが、森林組合が市から委託を受け倒木を撤去した。

来年度にルートを確認を行い、ツアー等の企画に利用できるようにするとよい。

#### 3. その他

今後カヌーや釣りボート等の湖面利用を振興するため、ルール作りが必要となる。

バスツアーにまいたけ工場も組み込むとよい。

冬のダム湖もきれいであり、ツアーができないか考えている。季節ごとのツアーができるとよい。

九頭竜湖に竜のモニュメントの様なものがあるとよい。利活用ミーティングのメンバーが実施する活動に関して、共通したネーミング（ミズベリングのような）などがあると、より一体感が生まれると考える。



### **3) 国土交通省の取り組み**

# ①. 九頭竜ダム湖の特定外来種コクチバス捕獲・駆除

## 概要

■平成19年に九頭竜川ダム統合管理事務所の調査により、九頭竜湖の右岸側を中心にコクチバスの生息・繁殖が確認され、その後、福井県が主体となり、毎年駆除を行っています。

■今年も、産卵期間中にあたる6月12・13日に、これまで産卵床や成魚が確認された地点を中心に駆除を実施しました。参加者は総勢延べ85名。

開催日時：平成30年6月12日(火)～13日(水)

実施場所：福井県大野市長野（九頭竜ダム湖）

駆除方法：刺し網、竿釣り、産卵床の破壊

駆除目的：九頭竜ダム湖内の既存の魚類を守るため。  
九頭竜川最上流部にあることから、下流への生息域の拡大を防ぐため。

駆除数：12日76匹、13日40匹

今年より水位を下げて産卵床を干上がらせる作戦を実施し、200箇所以上の効果が発揮されました。



■駆除説明会



■釣りによる駆除



■刺し網による駆除



■駆除状況



■産卵床の破壊(干出)

## ②. 九頭竜川上流 水生生物調査



### 概要

普段私たちが暮らしている場所のすぐそばにいる生き物たちについて調べるため、また身近な環境問題への関心を高めるため、水生生物調査を実施しました。

参加した子供たちは川に入っているいろいろな水生生物を見つけたり、パックテストを使用して数値としても水質を確認しました。また、昆虫や水生生物の標本作成やドローンの操縦体験も行いました。

地元の奥越漁協のご協力により、アユのつかみどりも体験し、昼にはつかまえた鮎を塩焼きにして美味しくいただき、子供たちは楽しそうに充実した様子でした。

|     |                         |               |
|-----|-------------------------|---------------|
| 日時  | : 平成30年7月24日(火)         | 9:30~15:00    |
| 場所  | : 大野市朝日                 | 石徹白川(前坂キャンプ場) |
| 参加者 | : 和泉小学校・一般参加            | 14名(保護者含む)    |
| 主催  | : 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 |               |



【水中の虫さがし】



【アユのつかみどり体験】



【パックテストで水質測定】



【ドローン操縦体験】

### ◆子どもたちの声◆

- ◆水がすきとおっていてきれいだった。川の中に入って泳ぎたくなった。
- ◆川の石の裏にいろいろな虫がいることがわかった。
- ◆大人になってもきれいな川であってほしい。 ……など

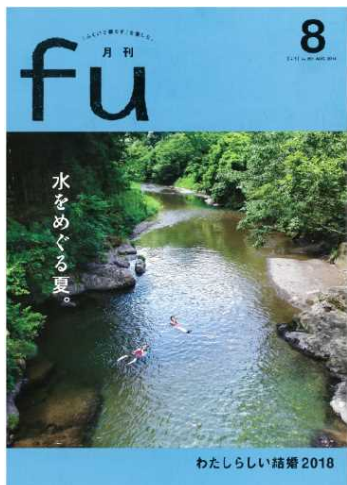


# ③. 森と湖に親しむ旬間行事 (台風接近のため、行事が中止)

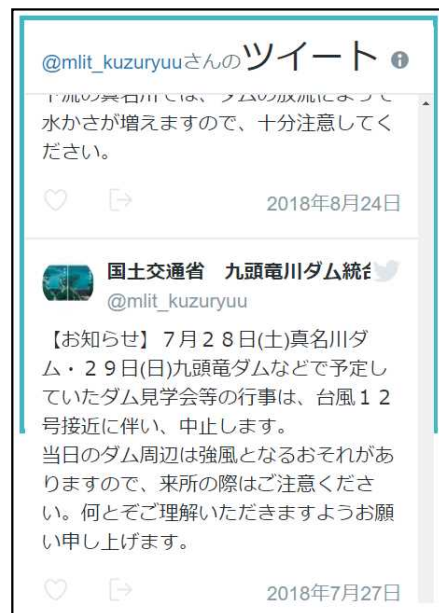


## 概要

毎年7月第4土日に開催している行事です。森林やダム湖の重要性について理解を深めていただくことを目的に真名川ダムや九頭竜ダム・笹生川ダム、長野地下発電所の見学会などを行っています。



■月刊fu (福井新聞発行のフリーペーパー 8月号20~25頁)



## ④. 「森と湖に親しむ旬間」協賛行事



### もりみずカップ少年サッカー大会

九頭竜川ダム統合管理事務所では、真名川ダム・九頭竜ダム水源地地域ビジョン推進委員会を通じて、多様な活動主体と協働して水源地の活性化に取り組んでいます。

「森と湖に親しむ旬間」の協賛行事として、九頭竜川の水源地から下流まで16チームの子ども達が参加する「もりみずカップ少年サッカー大会」が開催されました。

- 【開催日】 平成30年6月16日(土)・17日(日)
- 【主催】 もりみずカップ実行委員会
- 【会場】 奥越ふれあい公園陸上競技場
- 【協賛】 九頭竜川ダム統合管理事務所



■市長の挨拶



■試合の様様

#### ◆評価・課題等◆

この少年サッカー大会は、平成20年に「森と湖に親しむ旬間」全国行事が大野市で開催された事を記念して始ったもので、今年度で第11回大会となります。参加チーム数は昨年と同様16チームが参加しており、そのうちの2チームは岐阜県郡上市から参加されました。

九頭竜川の水源地から下流まで九頭竜川のもたらす豊かな自然を愛する心・感謝する心を育てながら参加チーム相互の親善を深める大会となっています。

参加チーム数は16チームで継続的に実施できており、今後も上下流域チームの参加により地域間の交流につなげていきます。

# ⑤. 越前おおの環境塾



## 概要

大野市内の子ども達が、普段なかなか体験することの出来ない川遊びや水の中の生き物調査などを体験しました。川にいる生物を夢中で採取したり、パックテストをしてきれいな川である事を確認し、水のきれいさ、大切さを学びました。また川遊びではみんなで川の水をかけあったり、水中メガネをして潜って魚を追いかけたり、一列に並んで川流れなどを楽しみ、最後はスイカ割りを楽しんで、皆でおいしくいただきました。

日時 : 平成30年8月3日(金) 9:00~16:00  
場所 : 麻那姫湖青少年旅行村(福井県大野市中島)  
参加者 : 19名  
主催 : 大野市・九頭竜川ダム統管理事務所



【川の生物を採取して分類】【パックテストで水質を調べる】【最初に安全な浮き方を教わって】 【並んで川流れ競争】

### ◆子どもたちの声◆

- ◆水生生物と楽しくふれ合えて良かった
- ◆川をきれいにし続けたいといけなことが分かりました
- ◆川遊びでアジメドジョウをみつけたけど捕まえられなかったので来年も参加して捕まえたいです
- ◆ライフジャケットを着て水に浮いてあそんだのが楽しかった
- ◆スイカ割りが楽しかった

・・・など

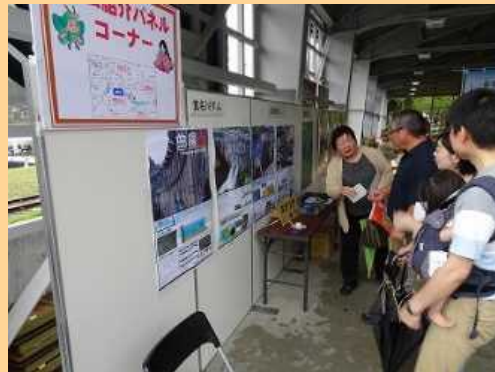
## ⑥. パネル展示(福井国体、新緑まつり、紅葉まつり)



### 福井しあわせ元気国体での九頭竜川ダム統合管理事務所の取り組み

「福井しあわせ元気国体」のカヌー競技会場で、当事務所が管理する九頭竜ダム、真名川ダムと、笹生川ダム(福井県笹生川・浄土寺川ダム統合管理事務所)、鷺ダム(電源開発(株)九頭竜電力所)の紹介パネルの共同展示を行ってダムをPRしました

当日は、競技会場ということもあって、そろいのユニフォームを着た各県選手・役員・関係者の方々や、観戦に訪れたたくさんの方々に展示された各ダム紹介パネルを見てもらいました。また、ダムに興味をもった方々がパンフレットを持ち帰っていかれました。



■ パネル展の様子

## 新緑まつり・紅葉まつりでの九頭竜川ダム統合管理事務所の取り組み

九頭竜ダム・真名川ダムの概要をはじめ、九頭竜ダム湖環境保全の取り組みや福井県内で実施されてきた公共事業によるストック効果などの紹介、伊勢湾台風(昭和34年9月)や奥越豪雨(昭和40年9月)による当時の福井市・大野市内の被害状況の紹介などを行いました。

また、九頭竜ダムで発生した流木の無料配布を行いました。



■ パネル内容の説明



■ 流木の無料配布

第32回新緑まつり (平成30年5月19・20日)



■ パネル内容の閲覧・説明



■ 流木の無料配布

第39回紅葉まつり (平成30年10月27・28日)

### ◆ 評価・課題等 ◆

近年頻発している風水害への関心が益々高まっていると感じられ、展示パネルの説明に興味深く真剣に聞き入る方が見られます。ダムの役割や必要性を再認識して頂くとともに、防災・減災への意識の向上を図ることができ、継続して実施していく予定です。

# ⑦. ダム湖周辺の紅葉情報提供



## 概要

真名川ダム(麻那姫湖)、九頭竜ダム(九頭竜湖)周辺の紅葉の状況を、ダム管理支所職員がダム湖等を巡視した際に写真を撮り、『紅葉情報』として毎週ホームページ及びツイッターに掲載し、ダム湖周辺への紅葉見物を予定している観光客に情報提供するもので、昨年を引き続いて実施しました。

紅葉の時期には、大野市公式HPからもリンクされています。

【期間】平成30年10月16日(火)～11月20日(火)

【URL】九頭竜川ダム統合管理事務所

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu>



国土交通省 九頭竜川ダム統合管理... @mlit\_kuzur... · 2018年10月25日  
10月27日(土)・28日(日)に「九頭竜紅葉まつり」が九頭竜国民休養地(大野市角野)で開催されます。当事務所もパネル展示、流木配布を行います。ぜひお越しください。  
また紅葉情報を更新しました。大野市の山間部では各所で色づきはじめています。ホームページのバナーをご覧ください。



5 18

## ■ツイッターでの情報提供

## 真名川ダム(麻那姫湖)周辺

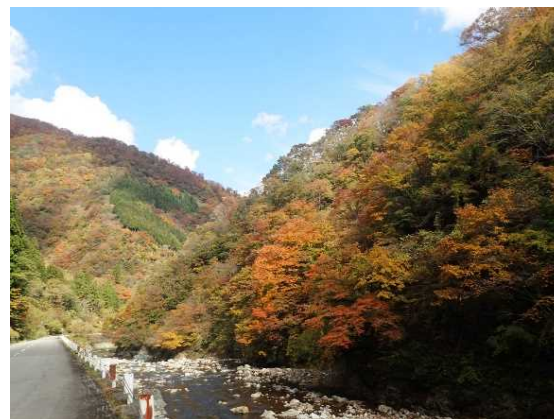


| 調査地点           | 作成日    |        |        |        |        |        |        |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                | 10月16日 | 10月23日 | 10月30日 | 11月06日 | 11月13日 | 11月20日 | 11月27日 |
| 真名川ダム周辺        | 青葉     | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 見頃     | 見頃     |
| 麻那姫湖中流部(若生子大橋) | 青葉     | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 見頃     | 見頃     |
| 麻那姫湖上流部        | 青葉     | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 見頃     | 見頃     |
| 中島公園周辺         | 青葉     | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 見頃     | 見頃     |
| 雲川・世生川         | 青葉     | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 見頃     | 見頃     |

| 色 | 色の説明 |
|---|------|
| 青 | 青葉   |
| 黄 | 一部紅葉 |
| 赤 | 見頃   |
| 白 | 一部落葉 |
| 灰 | 全落葉  |



■真名川ダム周辺(下流部)



■雲川(国管理区間下流端)



■真名川ダム周辺の調査地点

# 九頭竜ダム（九頭竜湖）周辺

九頭竜ダム周辺の紅葉情報（2018年度版）をお届けいたします。

平成30年10月16日現在

みなさんこんにちは。  
今シーズン第1回目の九頭竜ダム周辺の紅葉情報をお伝えします。  
毎週1回、概要と現地写真を紹介させていただきますので、よろしくお願ひします。

先週末頃から日中の寒暖の差が大きくなり九頭竜湖上流部から中流部にかけて、  
全体的にほんのり色づき始め、中に一部紅葉が見られます。  
来週以降には景色の変化がはっきりとわかるものと思われまふ。

現在、九頭竜ダム周辺で中部縦貫自動車道の工事が行われており、  
国道158号を多くの工事車両が通行していますので、お立ち寄りの際は安全には十分、  
ご注意下さい。

また、今月の27日、28日の両日に紅葉祭りが開催されます。



■九頭竜ダム周辺の調査地点

| 調査地点    | 作成日    |        |        |        |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|         | 10月16日 | 10月23日 | 10月30日 | 11月06日 | 11月13日 | 11月20日 | 11月27日 |
| 九頭竜ダム周辺 | 青葉     | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 一部落葉   | 全落葉    | 全落葉    |
| 九頭竜湖中流部 | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 一部落葉   | 全落葉    | 全落葉    |
| 箱ヶ瀬橋付近  | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 見頃     | 一部落葉   | 全落葉    | 全落葉    |
| 九頭竜湖上流部 | 一部紅葉   | 一部紅葉   | 見頃     | 一部落葉   | 全落葉    | 全落葉    | 全落葉    |

| 色 | 色の説明 |
|---|------|
| 青 | 青葉   |
| 橙 | 一部紅葉 |
| 赤 | 見頃   |
| 黄 | 一部落葉 |
| 白 | 全落葉  |



■ダム下流側  
(ダム下流側国道沿い展望台より撮影)



■管理支所周辺  
(管理支所より周辺(ダム右岸側)を撮影)



■箱ヶ瀬橋下流  
(箱ヶ瀬橋上から下流側を撮影)

## ◆評価・課題等◆

現地に行かないとわからない最新の紅葉情報を提供することで、紅葉狩りを楽しんでもらうとともにダムに関心をもってもらうきっかけとなることを期待できます。ツイッターでは紅葉情報のほかその時々話題を提供しており、今後も継続的な情報発信を行っていきます。

# ⑧. 九頭竜ダム展示室

## 概要

平成19年4月より、ダムの役割や状況など、ダムに関する展示を行っています。

【場 所】 九頭竜ダム管理支所 1F

【開館時間】 9:30～16:30(平日・休日を問わず開館)

### 【展示内容】

- ダムコーナー: 九頭竜ダム貯水池の航空写真と九頭竜湖についてのパネルを展示
- 災害情報: 福井豪雨などでの被害状況の写真等を展示
- ビデオ上映: 九頭竜ダムを建設した様子についてのビデオ(約25分)を上映



■ダムコーナー



■災害情報コーナー



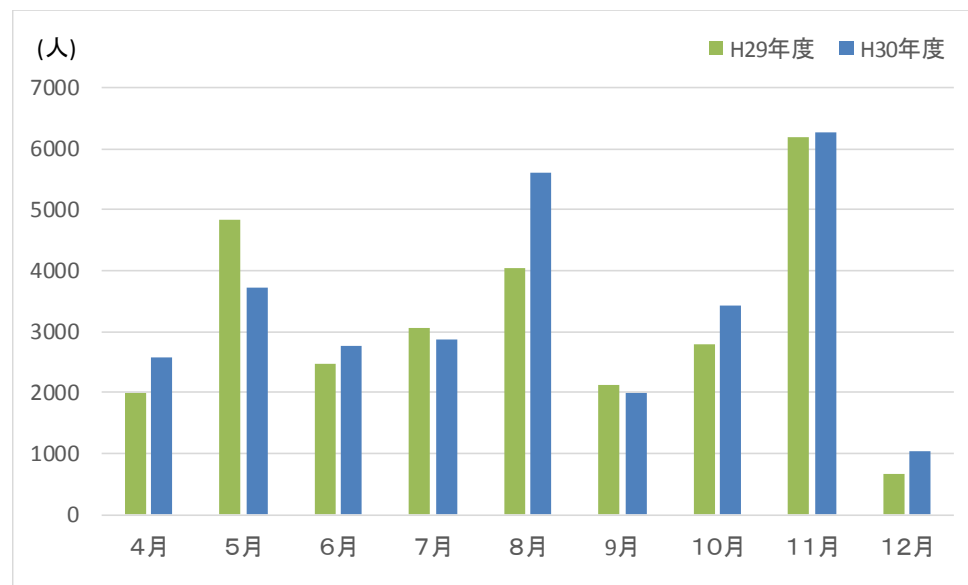
■ビデオ上映

### 【九頭竜ダム展示室 入場者数】

■集計期間: 平成30年4月～30年12月

■入場者数: 延べ30,248人

■月平均: 約3,360人 ■日平均: 約110人



### ◆評価・課題等◆

昨年度の4月～12月の月平均入場者数は3,126人であり、今年度の入場者は月あたりで約230人増えています。

年間の入場者数の推移をみると、ゴールデンウィークがある5月、夏休み中の8月、紅葉シーズンの10～11月に入場者数が多くなっています。夏以降前年に比べて入場者数が増えており、さらなる入場者の増加に向けた対策が必要と考えます。



# ⑨. ダムカードの配布

## 概要

ダムのことをより知っていただくため、全国の国土交通省や水資源機構などが管理しているダムで、統一規格のカードを配布している。

- 平成19年度の「森と湖に親しむ旬間」より、全国111のダムで配布開始
- ダムや周辺施設のみで配布
- 全国統一規格で基本的な情報からマニアックな情報まで掲載



真名川ダム



九頭竜ダム (H30.06.24更新)

### ■真名川ダム・九頭竜ダムでの配布状況

|                       | 真名川ダム                            | 九頭竜ダム                             |
|-----------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 配布場所                  | 真名川ダム管理支所                        | 九頭竜ダム管理支所                         |
| 配布時間                  | 9:00～17:00(土・日・祝日含む)             | 9:00～17:00(土・日・祝日含む)              |
| 配布枚数<br>(平成30年4月～12月) | 1,951枚<br>(平成19年度からの累計: 16,806枚) | 11,446枚<br>(平成19年度からの累計: 56,233枚) |

### ◆評価・課題等◆

ダムカードの配布は、平成30年6月に新しくなった九頭竜ダムカードが平成29年の同時期の1.2倍配布されており、真名川ダムの約6倍となっています。真名川ダムもダムカードの更新が予定されており、新しくなったことを積極的に広報していきます。

# ⑩. 流木の有効活用

## 概要

ゲート操作などの支障とならないようにダム湖に流れ込んできた流木を回収し、九頭竜新緑まつり・紅葉まつりなどにおいて、一般の方へ流木や流木から作った堆肥等を配布しています。

堆肥の活用：「越前おおのエコフィールド」森林(もり)づくり活動に提供  
チップの活用：防草用のマルチング材等として使用を予定



■ 流木配布(新緑まつり、紅葉まつり)

## ◆評価・課題等◆

森と湖に親しむ旬間、九頭竜新緑・紅葉まつりなどにおいて、本来廃棄されている流木や流木からつくった堆肥の配布は好評であり、流木の有効利用として今後も継続していきます。

# ⑪. 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョンHP更新状況



## 概要

住民や各関係者等に広く水源ビジョンを認知してもらうため、ホームページ等による水源地域情報の発信、関係機関ホームページとの相互協力による情報提供の充実を進めている。

### ■ホームページ

### ■更新日

### ■リンク先

| ホームページ  | 更新日 | 委員会メンバー   |
|---------|-----|---|
|         |     | 大野市観光協会<br>大野市漁業協同組合<br>大野商工会議所<br>大野青年会議所<br>NPOドラゴンリバー交流会<br>北陸電力<br>電源開発株式会社<br>福井市<br>福井県<br>近畿中国森林管理局福井森林管理署<br>近畿地方整備局河川管理課<br>近畿地方整備局福井河川国道事務所<br>NPO OASIS協会<br>九頭竜森林組合<br>大野市<br>九頭竜川ダム統合管理事務所 |
| 地域活動団体等 |     |   |
|         |     | 大野の水を考える会<br>越前大野もてなし隊<br>越前おおの農林楽舎<br>奥越前まんまるサイト<br>ノーム自然環境教育事務所<br>里山銀杏峰（げんなんぼう）を愛する会<br>平成大野屋<br>観光ボランティアガイド大野<br>※大野市観光協会へリンク   |

### ■委員会構成機関ホームページ

### ■更新日

| 委員               |              | 更新日       |
|------------------|--------------|-----------|
| 大野市区長連合会         |              |           |
| 真名川土地改良区連合       |              | -         |
| 大野市観光協会          |              | H31.2.20  |
| 九頭竜森林組合          |              | 不明        |
| 大野市連合ふわわ女性の会     |              | -         |
| 大野商工会議所          |              | H31.2.21  |
| 公益社団法人大野青年会議所    |              | H31.2.22  |
| NPO OASIS協会      |              | H30.11.18 |
| 一般財団法人水への恩返し財団   |              | H31.2.25  |
| NPOドラゴンリバー交流会    |              | H31.1.11  |
| 奥越漁業協同組合         |              | H30.9.23  |
| 大野市漁業協同組合        |              | H31.2.7   |
| 北陸電力株式会社福井支店     | 北陸電力HP       | H31.2.21  |
| 電源開発株式会社九頭竜電力所   | 電源開発株式会社HP   | H31.2.14  |
| 福井市建設部           |              | H31.2.22  |
| 大野市教育委員会         | 大野市HP内       | H31.2.19  |
| 福井県河川課           | 福井県HP内       | H31.2.25  |
| 福井県奥越土木事務所       | 福井県HP内       | H31.2.22  |
| 福井県奥越農林総合事務所     | 福井県HP内       | H31.2.15  |
| 近畿中国森林管理局福井森林管理署 | 近畿中国森林管理局HP内 | H31.2.18  |
| 近畿地方整備局河川管理課     | 近畿地方整備局HP内   | H31.2.18  |
| 福井河川国道事務所        |              | H31.2.22  |
| 大野市              |              | H31.2.25  |
| 九頭竜川ダム統合管理事務所    |              | H31.2.22  |
| 関係団体             |              |           |
| 九頭竜川中部漁業協同組合     |              | H31.2.19  |
| ノーム自然環境教育事務所     | 奥越前まんまるサイト   | H31.2.24  |
| 真名川水辺の楽校ピオフレンズ   |              | -         |

※更新日はH31.2.25時点で確認

※更新日が明確でない場合は、お知らせ等の最新情報掲載日とする

# ⑫. 動画公開(ダムの四季、ダムカードメーキング、魚たち)



## 概要

九頭竜ダム及び真名川ダムの四季をドローンにより撮影、近隣の小学生が参加したダムカードメーキング、九頭竜ダム近辺と真名川ダム周辺の魚たちを紹介する、5つの動画を公開しています。

### 動画のご紹介

|       |            |                  |             |
|-------|------------|------------------|-------------|
| 九頭竜ダム | 2018.05.09 | 九頭竜ダムの四季         | 再生時間 (2:34) |
|       | 2018.06.08 | 九頭竜ダム ダムカードメーキング | 再生時間 (1:34) |
|       | 2018.09.14 | 九頭竜ダムの近辺の魚たち     | 再生時間 (0:46) |
| 真名川ダム | 2018.09.14 | 真名川ダム周辺の魚たち      | 再生時間 (0:37) |
|       | 2019.03.01 | 真名川ダムの四季         | 再生時間 (2:37) |



■九頭竜ダムの四季



■真名川ダムの四季



■九頭竜ダム ダムカードメーキング



■九頭竜ダムの近辺の魚たち



■真名川ダム周辺の魚たち

# ⑬. 九頭竜ダム管理開始50周年記念 感謝のつどい



## 概要

九頭竜ダムは平成30年7月で管理開始50年を迎えることから、地域の皆様への感謝の気持ちを表すとともに、改めてダムの成り立ちや役割を知っていただき、地域の方々とこれからも共に歩み始める場として、「九頭竜ダム50周年感謝のつどい」を開催しました。

式典では、大野市長、大野市議会議長から祝辞を頂戴し、伊藤事務所長と電源開発(株) 芳賀九頭竜電力所長による事業紹介、新しいダムカードの紹介や東洋大学の浜本教授による記念講演がありました。

また、レセプションコンサートでは、旧和泉村の方々による伝統芸能「青葉の笛・昇竜太鼓」、電源開発(株)による「ふれあいコンサート」が行われました。

|     |   |
|-----|---|
| 日時  | : 平成30年6月24日(日)                         |
| 場所  | : 学びの里『めいりん』講堂(大野市城町)                   |
| 参加者 | : 約270人                                 |
| 主催  | : 九頭竜川ダム統合管理事務所、電源開発株式会社水力発電部中部支店九頭竜電力所 |



【来賓の方々の祝辞】



【電源開発(株)の事業紹介】



【地域に伝わる伝統芸能を披露】

## 4. これからの水源地域ビジョンについて

# 1) 来年度の動向と個別の団体、機関の活動予定

## 来年度以降の水源地域の動向

- ・2021年度早期の開駅を目指す重点道の駅「(仮称)結の故郷」の工事推進
- ・2022年度の開通を目指す中部縦貫自動車道の工事推進

## 来年度の個別の団体、機関の活動予定

これまで実施してきた様々な活動を継続的に取り組む。

### 個別の活動予定の例

#### ●ノーム自然環境教育事務所

- ・中部縦貫自動車道県内全線開通・北陸新幹線敦賀延伸に向けての受け入れ体制整備  
⇒新緑～夏季～紅葉各シーズンによるカヌー体験
- ・他団体との協働による6泊7日サマーキャンプ「大野の自然まるごと体験」予定
- ・地域連携  
⇒バス駆除/バス釣り等支援
- ・各種教育団体等の受け入れ

#### ●奥越漁業協同組合

- ・ヤマメ発眼卵 生育状況観察会、稚魚放流体験会
- ・九頭竜湖釣り大会(春、秋)
- ・子供釣り教室開催
- ・アジメどじょう給食試食会
- ・コクチバス試食(給食に提供)
- ・ミズベリングin和泉開催、森と湖の週間行事に協力

#### ●福井県奥越土木事務所

- ・土木学会選奨土木遺産登録に向けた機運づくり
- ・笹生川ダムマスコットキャラクター作成の検討
- ・ダム見学会の連携(夏・秋)
- ・麻那姫湖で行われるイベント連携の可能性検討

## 2)来年度の水源地域ビジョンの連携による取り組み

1. やる気がある人を中心に話し合い、企画を固め、準備を進める。
2. 新たな活動のアイデアを実現するため、取り組みの輪を広げる。
3. これまでの取り組みで、継続性を高めるため常に改良していく。

### ○本年度の取り組みの改良や新たな取り組み

1. 九頭竜湖の湖面利用の拡大
2. 九頭竜湖釣り大会とミズベリングの合同開催
3. 九頭竜湖バスツアーの四季の開催に向けた拡大、ダム・地域ガイドの養成
4. 鷲鞍岳トレイルのための整備と活用
5. 水源地の森づくりと越前おおのエコフィールドによる植樹会の合同開催（検討中）



# 3) 来年度の取り組み(案)

## ① 九頭竜湖の湖面利用の拡大

■ 九頭竜湖 湖面利用ルールの設定  
～ (仮称) 九頭竜湖利用者協議会



■ カヌー体験拡大  
～ 九頭竜カヌークラブ

■ 穴馬総社前のカヌー乗り場の改良  
～ ノーム自然環境教育事務所



■ 釣りの振興  
～ 奥越漁業協同組合

# ②九頭竜湖釣り大会とミスベリングの合同開催



【ミスベリング】



【九頭竜湖釣り大会】



### ③九頭竜湖バスツアーの四季の開催に向けた拡大、ダム・地域ガイドの養成



【九頭竜湖バスツアー】



【ダム・地域ガイド】



# ④ 鷲鞍岳トレイルのための整備と活用



鷲鞍岳



遊歩道の様子

⑤水源地の森づくりと越前おおのエコフィールドによる植樹会の  
の合同開催（検討中）



■「水源地の森づくり」  
植樹会

合同開催（検討中）

■越前おおのエコフィールド  
森づくりイベント  
（平家平植樹区域）

